



2023年（令和5年）9月25日号 第2564号

1 令和5年度 第1回医会会長会議

各医会の現況について情報交換

4 令和5年度 全国メディカルコントロール協議会連絡会（第1回）

法改正に対応するための都道府県MC協議会および日本臨床救急医学会の取り組み

- 7 会員の栄誉 第75回保健文化賞（花田 敬士）
- 7 令和5年度 米寿
- 10 理事会記事（8月29日）
- 13 会員へのお知らせ
 - オンライン診療その他の遠隔医療に関する事例集（令和5年8月版）
 - 感染対策向上加算の施設基準において求める研修に該当する令和5年度院内感染対策講習会の周知
 - 独立行政法人医薬品医療機器総合機構が実施する健康被害救済制度に関する集中広報の周知（協力依頼）他
- 16 医師国保の栄 第23回「老いも若きもウォーキング大会」の開催（ご案内） インフルエンザ予防接種の補助
- 20 社保の栄
 - e-資料 通達文書（社保関係）掲載情報
 - 令和5年台風第13号に伴う災害の被災者に係る被保険者証等の提示等及び公費負担医療の取扱い
- 22 介護保険の窓 e-資料 通達文書（介護保険関係）掲載情報
- 23 広島県地域医療支援センターだより
- 24 勤務医ニュース 心穏やかに仕事をするために（日本鋼管福山病院 副院長 内田 陽一郎）
- 25 禁煙コーナー 『受動喫煙のない社会を目指して』（本通トータルヘルス内科クリニック 平賀 裕之）
- 26 炉辺談話 神様からの贈りもの（呉市医師会 平田 正五）
- 27 廣島医学コーナー（第76巻9号）
- 28 広島県医師協同組合情報 車両の購入割引
- 29 募集コーナー
- 43 学術講演会・学会ガイド（9月25日～10月24日）
- 47 学会案内
 - 産業医研修会 産業医のためのブラッシュアップセミナー
 - 医師の勤務環境整備に関する病院長・病院開設者・管理者等への講習会
 - 日医認定健康スポーツ医再研修会（ハイブリッド開催）健康長寿の「超エリート」から見えてきた「元気で長生きのカギ」他
- 55 編集室 櫻井家を訪ねて（山田 謙慈）

会員の先生方は、e-広報室から
カラーで速報を閲覧できます。



新型コロナウイルス感染症（COVID-19）情報は8・27ページをご覧ください

炉辺談話募集

●テーマ 自由 ●字 数 1,600字以内

●募集期間 令和5年9月～11月末日

●送付先 広島県医師会 広報情報課

〒732-0057 広島市東区二葉の里三丁目2番3号

FAX: 082-568-2112 E-mail: kouhou@hiroshima.med.or.jp

*郵送の場合は「炉辺談話」と明記してください。

*掲載採否については広報委員会にお任せください。

*投稿は緑陰隨想・炉辺談話を合わせて年度1回までです。

*広島県医師会速報はホームページでも公開されます。



令和5年度 第1回医会会长会議

—各医会の現況について情報交換—

とき 令和5年7月26日(水) 午後7時

ところ 広島県医師会館 301会議室



広島県医師会 会長 松村 誠
広島県医師会 副会長 吉川 正哉
広島県医師会 常任理事 茅荷 浩志



冒頭で開会の挨拶を述べる松村誠広島県医師会会长

本会議は、県単位の各医会の会長と一堂に会し、情報共有と意見交換を行い「オール広島の広島県医師会」体制を実現させるために令和2年度より開催しており、本会議が6度目の開催となる。今回も参考での開催とし、令和5年度行政施策要望の結果について報告し、令和6年度に向けて各医会からいただいた要望を説明した。続いて各医会の現況について、それぞれの医会会长から説明いただいた。

以下、概要を報告する。

挨拶(要旨)

広島県医師会会长 松村 誠

本日は、2023年1月30日に続いて、通算6度目の開催である。広島県には県単位の医会が11ある。県医師会を織物に例えれば、31市区郡地区医師会が綿の糸であり、各医会は横の糸であると考えている。

本会館の東側に建設が予定されている高度医療・人材育成拠点は、2030年の始動を目標に準備が進められている。本日の広島県議会への説

明によると、16階建てで1,000床規模の施設を、1,300億円の予算で建設する方向とのことである。

本日の会議では、各医会からご意見をいただいた、令和6年度の行政施策要望についてお話しをさせていただく。令和5年度分についても、複数のご意見をお寄せいただき感謝申し上げる。

広島県の医療において、医会の重要性はますます高まっている。今後さらに連携を深めていきたい。

報告・協議事項

(1) 令和6年度行政施策要望について

令和5年度の行政施策要望において、各医会から提案いただいた内容と広島県からの回答を説明した。また令和6年度に向けた要望として、眼科医会、産婦人科医会、小児科医会、耳鼻咽喉科医会、及び皮膚科医会から提言をいただいている。今後広島県と折衝し、結果について報告する。

(2) 各医会の現況について

広島県眼科医会会長 竹田 欣史

7月23日、広島県眼科医会総会・講習会をハイブリッド形式で開催した。約370名の会員のうち、例年は100~120名程度だったものが、ハイブリッド開催としたところ150名以上の参加を得た。今後も開催形式について検討していきたい。

本年4月に「こども家庭庁」が発足し、6月10日が「こどもの日の日」に制定された。これは、「弱視を早期発見し、6歳までに矯正視力1.0、6歳以降も近視を予防し、裸眼視力1.0を維持」をスローガンにしている。眼底検査をするいろいろな疾患が分かるので、今年度はACジャパンの広告キャンペーンで眼底検査を紹介していただけることとなった。

広島外科会会長 浅原 利正

令和4年時点での会員数は724名だが、大学の医局に確認すると、3つの外科を合わせても入局者が10名程度だった。コロナ禍前は15名前後だったため、希望者の減少は課題と考えている。今後は学術集会を参集型で開催したいと考えている。

日本臨床外科医学会が費用を負担し、地域の若手医師を全国レベルの学会に参加してもらう「次世代の臨床外科医のための特別セミナー」という制度もあるが、こちらも参加者が少なく苦労している。臨床の現場では、ダヴィンチなどの支援ロボットを用いた手術が少しずつ増えてきており、このような内容には若手医師からの反響があるので、生かすことを検討していきたい。

広島県産婦人科医会会長 豊田 紳敬

産婦人科医会では、母体保護法指定医師研修会など、年間約40回の研修会を開催している。TSS「Thank you for zero」キャンペーンや、子育て応援団すこやかなどを通じて、情報発信も

行っている。性犯罪被害者支援ワンストップセンターの活動も活発化しているが、今からは男性の被害者にも範囲を広げていきたいと考える。

現時点の課題として、子宮頸がんワクチンの接種者があまり増えないこと、経口妊娠中絶薬について、入院施設のある医療機関であることが条件となっており、いまだ広島県では実績がなく、今後外来で使用できるようになることを期待していること、不妊治療について、保険適用になったことにより一定の効果はあったが、アンケートを行ったところ、逆に自己負担が増えたとの回答が2割程度あったこと、国から分娩費用の見える化を求められていること、不妊治療などを希望する女性が、なかなか仕事を休めないなど、働く女性の健康管理の重要性が増していること、また周産期・小児医療体制の集約化などがあげられる。

広島県小児科医会会長 森 美喜夫

現在会員は259名おり、年に2度総会を開催している。また総務、会計、社会保険などについて協議する常務委員会、小児在宅推進、アレルギー疾患対応、予防接種・感染対策などについて協議する特別委員会を開催している。会報誌を年に2回発刊し、またコロナ禍で参集が難しくなったため、オンラインでのセミナーも実施している。10月29日に「医療的ケア児を地域で育むために～福祉・教育・医療がつながる～」と題し、日本小児神経学会が行う医療的ケア研修セミナーを広島県医師会館にて開催する。

広島県耳鼻咽喉科医会会長 明海 国賢

現在の会員数は246名であり、例年9~10月に開催する広島県耳鼻咽喉科研修会の他、研修会、講習会、講演会などを年に数回開催している。最近は難聴と認知症の関係が取り沙汰されており、2020年のランセット国際委員会の報告によると、認知症になる要因として、若年期は教育歴の低さ、中年期は難聴、脳卒中など、高齢期になると喫煙、うつが危険因子にあげられている。またブルームバーグ公衆衛生大学院によると、50歳以上の難聴のある人は、難聴のない人に比べて認知症発症が50%高くなる。その対策として、補聴器を使用することで認知症とうつ病の発症頻度が減少していると報告されている。日本耳鼻咽喉科学会では、これまで乳幼児の難聴対策に取り組んできたが、今後は中高齢者の難聴にも積極

的に関与し、補聴器の装用を勧めて認知症やうつの予防に努めていき、その一環として補聴器購入の補助を各自治体に要望している。



広島県精神神経科診療所協会会長 森岡 壮充

今年の5月に4年ぶりに総会後の懇親会を開催し、思春期症例検討会を行った。7月には協会主催の講演会と児童思春期勉強会を行った。10月と11月には対面と電話による心のよろず相談会を開催する予定である。また毎月、最新の精神医学の知見などを記したFAXニュースを配信している。

2025年には認知症患者が700万人となると予測されている。最近、アルツハイマー型認知症の治療薬として、モノクロナール抗体医薬であるレカネマブが上市された。この薬はアミロイドペプト陽性の軽度認知症患者が極早期のアルツハイマー型認知症が治療対象になり、本症の1%が対象になる。その効果は認知機能低下が27%抑制させ進行を遅らせるものの、治癒をもたらすものではない。また年間380万円かかる薬であるため、たとえ1%の患者さんが対象といえども膨大な医療費が費やされることになる。医療費対効果については疑問が残る薬と考えられる。

統合失調症患者80万人のうち約3割にあたる24万人が治療抵抗性の統合失調症患者であり、それに対する唯一の治療薬がクロザピンである。厚労省はその普及を政策として掲げているが、わが国ではその普及が遅れている。広島県地域保健対策協議会ではその普及のためのワーキンググループを設けて、普及促進に動いている。

減少していた自殺がここ最近増えており、特に子どもの自殺が問題になっている。その一次予防のために、2022年度より40年ぶりに学校の授業の中で精神疾患の内容が扱われることになった。このことは子どもが大人になっても自殺予防になることでもあり、重要な施策と考えられるので、今後も継続することをお願いしている。



広島県内科会副会長 高橋 淳

会員数は410名で、うち日本臨床内科医会には348名所属している。県内科会は5月に6名の常任幹事が退任し、新たに7名が着任した。また小田内科クリニックの小田弘明先生が日本臨床内科医会の副会長に就任されたので、皆でバックアップしていきたいと考えている。

令和4年度は講演会を7回開催した。広報誌は

年に一度発刊している。会員MLを作成し、お互いに情報発信している。医療保険については、審査メモを発行している。コロナが5類になり、保健所に入院患者の調整をしてもらえないが、現在患者が非常に増えており、入院が必要な高齢者に手を取られている。患者がさらに増えた場合、入院が難しくなることを懸念している。



広島県皮膚科医会副会長 新見 直正

現在の会員数は197名で、昨年度は2月に総会を開催した。子育て応援団すこやかでも、来場者に健診などを行った。毎年11月12日を「皮膚の日」に制定し、関連行事として皮膚科無料相談会を開催している。過去2年は新型コロナウイルス感染症のため中止していたが、昨年11月20日に3年ぶりに相談会を開催することができ、100名以上の方が来場された。

以前、2007年に日本臨床皮膚科医会の総会を広島で開催したが、2026年にも岩崎泰政会長を会頭として広島で総会を開催することができた。会員一同で支援していく。



広島県臨床整形外科医会会長 大瀬戸 政司

現在の会員数は186名である。現在は開業医のみ所属しているため、来年度から勤務医の医師にもお声がけすることを検討している。20年以上前から、市民に骨や関節を意識してもらうべく、10月の第2日曜に「骨と関節の日」と制定し活動している。コロナで2年間開催を控えていたが、昨年度から再開し、中国新聞ホールで、市民向けにロコモや骨密度のチェックと3題の講演を行い、240～250名の参加を得た。年に6回、2時間の講演会をハイブリッド形式で行っている。政府の推奨するかかりつけ医制度について、整形外科としてどのような立ち位置でいるべきか検討している。また県立広島病院の移転について、その跡地がどのようにしていくのか危惧している。

松村会長コメント

今回の医会会長会議も、各医会と最前線の状況を情報交換できる貴重な機会となった。会員の増強を目指す医会が複数あったが、本会でも組織強化委員会を設置し、入会率の向上に努めているところである。今後も「オール広島の県医師会」を目指して共に歩んでいく。

令和5年度 全国メディカルコントロール協議会連絡会（第1回）

－法改正に対応するための都道府県MC協議会および日本臨床救急医学会の取り組み－

とき 令和5年7月27日(木) 午後3時

ところ 帝京大学板橋キャンパス（東京都板橋区）



広島県医師会 常任理事 西野 繁樹

令和5年7月27日(木)に、標記連絡会が開催された。

本連絡会は、全国のメディカルコントロール（以下MCとする）協議会関係者、MC体制の整備に関わる医師、救急救命士、救急隊員など病院前救護に従事する者、その他行政機関や関係機関をもって構成され、MCに関する施策の情報共有および提言の場として開催している。

当日は、病院に勤務する救急救命士に対する認定についての講演のほか、PEMEC（症候別救急疾患病院前救護）や災害時の情報共有に関する新たな政府プラットフォームの説明、また、海上保安庁、消防庁、厚生労働省からの情報提供があった。

令和5年度第2回連絡会は、令和6年2月2日(金)に名古屋国際会議場（名古屋市）で開催予定である。

以下、概要を報告する。

第1部 講演

病院に勤務する救急救命士に対する、
東京都MC協議会の取組

東京都メディカルコントロール協議会会長
横田 裕行

救急救命士法の一部改正により、救急救命処置実施の場が医療機関にまで拡大された。それに伴い、医療機関に勤務する救急救命士の救急救命措置を都道府県MC協議会が認定するための研修体制の整備が必要となった。東京都MC協議会では「東京都MC協議会専門委員会運営要綱」を改正し、「病院に勤務する救急救命士の救急救命処置の認定に関する委員会」を新たに設置した。委員会の庶務は都の保健医療局が担うこととし、他の4委員会（東京消防庁が庶務を担当）とは別の枠組みとした。申請は東京都保健医療局が受け付け、審議のための委員会も3ヵ月に1回程度の頻度で開催する予定である。認定申請を行う医療機関は、救急救命士の行う

救急救命処置の質を担保するため、厚労省通知やガイドラインを参考に院内体制を整備することとしている。

課題として、認定救命士が都道府県を越えて異動した場合の取り扱いや救急救命士が行う処置の質の担保等がある。まだ法改正から間もなく運用開始後に課題が出る可能性もある。

今回は東京都MC協議会の取り組みを紹介したが、都道府県MC協議会での認定基準については全国的な議論を行い、一定の基準を作成すべきと考える。

医療機関に所属する救急救命士に関する臨床救急医学会の取組～病院救命士の特定行為の認定・登録について～

日本臨床救急医学会 医療機関に所属する
救急救命士に関する検討委員会委員長
田邊 晴山

医療機関に所属する救急救命士の特定行為の認定・登録について、概要は横田先生の発表の

通りだが、発表のあった東京都MC協議会のように認定体制を整備している都道府県は5ヵ所で、全国的にはまだ進んでいない状況である。そこで、臨床救急医学会は体制整備に対応できない都道府県MC協議会の役割を代替し、医療機関に所属する救急救命士の特定行為等について研修・認定を行う体制の構築が必要と考えた。学会が特定行為の追加講習を実施し、認定することにより、医療機関において質の高い特定行為が実施される体制整備を支援することが目的である。都道府県MC協議会は事務負担、費用負担等の課題もある。医療機関に所属する救急救命士の新たな知識・技術習得のプラットフォームを構築することで、質の高い救急医療の提供が期待される。

PEMEC(症候別救急疾患病院前救護)について

日本臨床救急医学会PEMEC企画運営小委員会
委員長 高松 純平

PEMECは直接的な日本語訳がなく「症候別救急疾患病院前救護」と訳しており、疾病(内因性疾患)傷病者に対する病院前救護活動の標準化を目指したものである。救急搬送の際、到着直前の急変や救急隊からの報告と医療機関到着時の状態が異なる例がある。このような状況を防ぐためにも救急隊員がPEMECに基づく対応を行う事が重要で、防ぎ得た死亡と後遺症を回避することにつながると考える。内因性疾患の観察評価で大切なのは情報収集であり、普段の活動の中でどの場面でどこを意識するかを知っておくことが重要である。研修はアルゴリズム化した流れを学び、そこに緊急度判定プロトコルを照らし合わせ、適切な対応ができるようになる内容である。

新型コロナウイルス感染症の影響で研修コースの開催頻度は減少していたが、昨年度以降開催回数は増加しており、今年度はさらに開催回数が増加する見込みである。

平時の救急と有事の災害をつなぐ、新たな政府プラットフォームの方向性について

厚生労働省医政局参与
(地域医療対策推進担当) 畠中 洋亮

現状では厚生労働省からの通知が都道府県担当部局や各種団体へ届けられ、さらに市町へ通知され医療機関等に届くといった流れである。実際に届くタイミングにはタイムラグがあり、

同じ情報が複数箇所から届く、伝達の段階で止まってしまう可能性もある。この状況をシンプルなものとし、事務負担軽減につなげるための検討が行われている。

具体的には、コロナ対応を行った多くの医療機関で利用されているG-MISの機能を平時にも利用できるようにし、厚生労働省からの通知や医療機関の情報の取りまとめに利用するものである。E-MISの基本機能をG-MISに移管し、E-MISは災害時の管理機能に特化した形にすることが想定されている。また、G-MISとE-MISが同じIDとPASSでサインインできる仕様とする。救急医療についても新たなE-MISの活用が検討されており、搬送先特定リードタイム短縮に貢献する搬送業務支援、救急治療に必要な臨床情報の確認、救急現場の業務記録効率化の担保が期待される。

第2部 報告・情報提供

海上保安庁メディカルコントロール協議会での取組み

海上保安庁警備救難部救難課
医療支援調整官 佐々木 崇夫

洋上での事故等の場合、巡視船や航空機等での搬送が長時間にわたること、都道府県の枠を超えて展開する特殊性から海上保安庁独自にメディカルコントロール体制を構築している。令和4年度は259件の実績があり、そのうち91%が中等症以上であり、例年と比較すると高い割合であった。関係規則等の改正により令和4年5月、巡視船へ救急員が配置されるようになった。

消防庁からの情報提供

消防庁救急企画室救急専門官 飯田 龍洋

消防庁は、各救急隊に救急救命士が1人以上配置される体制を目標に救急救命士の養成を進めており、令和4年4月1日現在、5,328隊中5,301隊(99.5%)で救急救命士が配置・運用されている。

マイナンバーカードを活用した救急業務について、令和4年度に全国の6本部で2ヵ月間実証実験が行われた。マイナンバーカードからデータ閲覧した件数は全出動件数の2.6%(254件/9,599件)であったが特に情報提供に困難を伴う傷病者に有用性が高いと見込まれるため、早期に全国展開することを目指すこととしている。

厚生労働省からの情報提供

厚生労働省医政局地域医療計画課
災害医療支援専門官 東 晶子

第8次医療計画における救急医療の体制について、新興感染症の発生・まん延時において、感染症対応と通常の救急医療を両立できるような体制を構築することを示した。また、地域における救急医療機関の役割の明確化や居宅・介護施設の高齢者が、自らの意思に沿った救急医療を受けられるような環境整備、ドクターへリ・ドクターカーの効果的な活用についても医療計画の見直しのポイントとして示した。

担当理事コメント

本連絡会は、毎年2回開催されており、1回目は夏の日本臨床救急医学会総会、2回目は年明けの全国救急隊員シンポジウムにて併催されている。今回は、帝京大学で開催された第26回日本臨床救急医学会総会で併催された。臨床救急医学会は本年5月に開催されたG7広島サミットにおける、救急災害医療体制の構築、運営も行っており、今学会でその報告も行われた。

今回の連絡会では、救急救命士のもう一つの活躍の場としての病院勤務に関しての取り組みに関しての講演があった。救急救命士法の改正で医療機関における救急救命処置の実施が可能となったことで、病院内における救急救命士の活動に関しても都道府県MC協議会の認定が必要で、その体制整備を進めている東京都MC協議会の取り組みが紹介された。今後、当県においても同様に取り組みが必要である。

次にPEMEC（Prehospital Emergency Medical Evaluation and Care：症候別救急疾患病院前救護）に関する講演があった。病院前救護に関してはさまざまな病態への対応が必要であるが、具体的な手順を示す訓練コースがあるのは外傷患者、意識障害患者、脳卒中患者などに限られる。それらの対象とならないさまざまな内因性疾患の症候に対する適切な初期対応を実施することで、患者予後を改善することを目的としてPEMECが策定され、講習会も開催されている。

最後に、厚生労働省医政局から、さまざまな情報がより効率的に運用されることを目的に、有事であるCOVID-19で利用されたG-MISの機能を平時にも利用できるように改修するという方針を報告された。もう一つのシステムであるE-MISの基本機能をG-MISに移管し、両システムの一体運用が進められるという説明であった。これらは、今後救急医療における搬送業務などへの利用も想定されるということで、今後当県でも整備が進められる救急搬送システムへの影響も考慮される。

会の最後に海上保安庁、消防庁からの情報提供があり、海上保安庁は本邦の広い海域を担当し、そこで起きる救急事案に対応するが、陸上とは異なる諸条件があり独自のMC体制を取っていること、中等症以上の重症度の高い事案が多く、巡視船への救急隊員の配置がなされるようになっていることが紹介された。消防庁からは、救急隊への救急救命士の配置が全国で99.5%となったと報告された。

（西野 繁樹）

祝 会員の栄誉

第75回保健文化賞



花田 敬士氏

・広島県厚生農業協同組合連合会 尾道総合病院(尾道市医師会)

(令和5年9月4日(月)付け表彰)

おめでとうございます。今後ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

祝 令和5年度米寿

9月18日(敬老の日)に、米寿会員に対し、記念品として置き時計をお贈りし、
その弥栄を祈念しました。誠におめでとうございます。ますますご健康にご留意の
上、ご指導下さいますようお願い申し上げます。

広島県医師会 会長 松村 誠

米寿(29名) 昭和11年生まれ(数え年で88歳)

(医師会)	(氏名)	(医師会)	(氏名)	(医師会)	(氏名)
広島市	宮野恭一	広島市	日域昭三	福山市	原昌徳
広島市	折免昭雄	広島市	風呂中弘	大竹市	松浦義和
広島市	岡田浩佑	広島市	柴田醇	安芸地区	小野文孝
広島市	山崎壽之	広島市	田原榮一	安芸地区	鈴睦夫
広島市	坂下英明	広島市	光波康壯	佐伯地区	土肥彦隆
広島市	有廣英明	広島市	杉屋武司	安佐地区	池上隆宏
広島市	荒木信明	広島市	小畠啓佐	山県郡	岸明宏
広島市	伊藤隆明	呉市	是永大竹	竹原地区	原輝要
広島市	国政徹明	呉市	松田修典	松永沼隈地区	田倉登
広島市	松浦雄一郎	福山市	廣畠登		

(順不同・敬称略)

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）情報

○医療措置協定締結に係る事前調査に関するQ&Aについて



令和6年4月1日に施行される「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等の一部を改正する法律」において、平時にあらかじめ都道府県と医療機関がその機能・役割に応じた協定（医療措置協定）を締結し、新興感染症発生・まん延時にはその協定に基づいて医療を提供する仕組み等が法定化されました。

現在、広島県より、医療措置協定締結に向けて、各医療機関における新型コロナウイルス感染症への対応実績及び医療措置協定への意向等について、事前調査が実施されておりますが、このたび、各医療機関からのご質問等について、回答内容を整理した旨の連絡がございました。

医療措置協定締結に係る事前調査に関するQ&Aを広島県医師会会員専用HP「e-広報室」へ掲載（※閲覧にはログインが必要）しておりますので、ご参照ください。

なお、事前調査の回答期日（8月上旬）は過ぎておりますが、引き続き回答可能となっているため、調査回答がお済みでない医療機関におかれましては、回答にご協力いただけますようお願いいたします。

知っておきたい保険のこと!!

広島県医師会

死亡診断書・死体検案書作成業務賠償責任保険 について

広島県医師会【保険医事課】

死亡診断書・死体検案書作成業務は、医療業務ではあるものの「医療業務に起因して生じた身体障害」に該当しないため、「医師賠償責任保険」の対象外となっています。

広島県医師会では、当該業務に起因して医師が民事上の責任を問われた場合や、いわれのない紛争に巻き込まれた際の防御費用等を担保し、安心して業務を行える環境整備のために平成27年7月より東京海上日動火災保険株式会社を引き受け先として「死亡診断書・死体検案書作成業務賠償責任保険」を設立しています。

広島県医師会 死亡診断書・死体検案書作成業務賠償責任保険

- (1) 商品名：「広島県医師会 死亡診断書・死体検案書作成業務賠償責任保険」
- (2) 被保険者：広島県医師会 全会員
※広島県医師会が一括で保険加入手続きを行い、保険料を負担するため、会員の先生方は自己負担・お手間が発生することなく、保険が適用されます。
- (3) 保険金を支払う場合：被保険者が、死亡診断書・死体検案書の作成業務に起因して発生した不測の事故の法律上の賠償責任を負担することによって被る損害（損害賠償金・争訟費用）に対して、保険金が支払われます。
- (4) 支払限度額：1事故/保険期間中（1年間） 1,000万円 ※争訟費用別

当該事案が発生した場合は、速やかに広島県医師会にご連絡ください。

e-広報室 新着のお知らせ

e・広報室に下記を追加いたしました。



通達文書

- 令和5年8月23日 「職場の健康診断実施強化月間」の実施に関する協力依頼について
- 令和5年8月29日 令和5年度院内感染対策講習会について
- 令和5年8月29日 令和5年度電子マニフェスト活用講習会の開催について(依頼)
- 令和5年8月30日 防災推進国民大会2023の開催について及び日本医師会関東大震災100年特設サイトの公開について
- 令和5年8月30日 「厚生労働大臣が指定する病院の病棟における療養に要する費用の額の算定方法の一部改正等に伴う実施上の留意事項について」等の一部改正について
- 令和5年8月31日 公知申請に係る事前評価が終了し、医薬品医療機器等法に基づく承認事項の一部変更承認がなされた医薬品の保険上の取扱いについて
- 令和5年8月31日 リツキサン点滴静注100mg、同点滴静注500mg、及びエンハーツ点滴静注用100mgの医薬品医療機器等法上の効能・効果等の変更に伴う留意事項の一部改正等について
- 令和5年9月1日 令和5年度における年金生活者支援給付金の支給に関する対応について
- 令和5年9月1日 不育症検査費用助成事業の助成対象検査について(通知)
- 令和5年9月4日 医療措置協定締結に係る事前調査に関するQ&Aの送付について(依頼)
- 令和5年9月4日 DPC制度への参加又はDPC制度からの退出に係る届出について
- 令和5年9月5日 保育所、認定こども園等におけるRSウイルス感染症等への対応について
- 令和5年9月6日 医療機器の保険適用について
- 令和5年9月6日 使用薬剤の薬価(薬価基準)の一部改正等について



新型コロナウイルス感染症

P8、27に掲載



学会・研修会等 Web申込受付一覧

広島県医師会HPから下記の申し込みを受け付けております。

- | | | |
|---------|----------------------------------|----------|
| 10/4(水) | 医師の勤務環境整備に関する病院長・病院開設者・管理者等への講習会 | 締切 9/30 |
| 11/2(木) | 日本医師会認定健康スポーツ医再研修会 | 締切 10/25 |
| 11/6(月) | 令和5年度広島県医師会医療安全研修会 | 締切 10/20 |

広島県医師会 医師のみなさまへ・県民のみなさまへ

検索

県医師会理事会記事

令和5年度第18回常任理事会

(令和5年8月29日)

松村会長 挨拶



「加藤 友三郎 (その1)」

皆さん、こんばんは。今日は広島県最初の宰相であり、没後100年となります、加藤友三郎(その1)を紹介します。なお、次回は、加藤友三郎について、さらに肝となる話をしたいと思います。

本当に優秀な人が広島県にいたものだと思います。加藤友三郎は、広島市中区大手町で生誕しました。現在、出生地である大手町第二公園内に碑が建っています。広島と大変ゆかりのある総理大臣になった海軍軍人です。

加藤友三郎は、当時の修道館(現 修道中学校・修道高等学校)で勉強し、次いで海軍兵学校に入り、次席で卒業しました。

実は日本にサッカーを初めて紹介したのはイギリスのダグラスという海軍士官で、海軍兵学校にサッカーを伝えました。その時、加藤友三郎も海軍兵学校にいたのです。加藤友三郎の復元された銅像が広島市の中央公園にあり、その中央公園にサッカースタジアムができるということで、そういった因縁もあります。

加藤友三郎は、その後、日清・日露戦争にも従軍しまして、特に有名なのは日露戦争でロシアのバルチック艦隊に対して旗艦三笠に乗って東郷平八郎元帥のもとで参謀長を務めて勝利に導いたことです。その後、海軍次官、第一艦隊司令長官を経て、大正4(1915)年に海軍大臣になり、大正11(1922)年に内閣総理大臣に就任しました。

しかし、1年後に病死しました。後々の歴史家によると、もし、加藤友三郎が病気にならずにそのまま内閣総理大臣をしていたら、太平洋戦争にならなかつたのではないかという評価もあります。詳しいことは次回に話をしたいと思います。

加藤友三郎は広島県出身者として最初に内閣総理大臣・首相になり、その後、池田首相、宮澤首相、岸田首相と続くわけです。

今日は、加藤友三郎(その1)を紹介しました。

加藤 友三郎(かとう ともさぶろう)(その1)

(1861(文久1)~1923(大正12))



広島城下大手町(現・広島市中区大手町)出身、広島藩校学問所・修道館(現:修道中学校・高等学校)を卒業し、海軍兵学校7期を首席の島村速雄に次いで次席で卒業。

日清戦争・日露戦争に従軍後、海軍次官、呉鎮守府司令長官、第一艦隊司令長官を経て、1915年(大正4年)8月10日、第2次大隈内閣の海軍大臣に就任。同年8月28日、海軍大将に昇進。以後、寺内・原・高橋と3代の内閣にわたり海相に留任し、1922年(大正11年)には内閣総理大臣に就任した。

広島県出身者として初めて首相となり、軍人出身でありながら軍縮を断行した。

【加藤友三郎】

協議事項

- 市郡地区医師会主催学会等の日本医師会生涯教育講座認定申請の件 (平川常任理事)
令和5年度、17件の申請、講師、演題、カリキュラムコード等、いずれも承認
- 公衆衛生活動に優秀な成果をあげた地区組織等の知事表彰に係る候補者推薦の件 (茗荷常任理事)

会員2名の推薦を承認

- 令和5年度広島県学校保健及び学校安全表彰候補者の件 (茗荷常任理事)

会員5名の推薦を承認

- 令和7年度全国高等学校総合体育大会広島県実行委員会宿泊・衛生専門部会に係る部会員推薦の件 (茗荷常任理事)

スポーツ医担当理事の三宅規之常任理事の推薦を承認

- 国際HPHカンファレンス日本開催に向けた組織委員会顧問就任依頼及び協賛の件 (茗荷・檜山両常任理事)

顧問就任と協賛を承認

- 講演会補助金の件 (檜山常任理事)

補助申請要領(市郡地区医師会主催の講演会への補助)に基づき、補助金支給を承認

- 広島県小児科医会令和5年度補助金の件 (檜山常任理事)

補助申請要領(広島県各科医会への補助)に基づき、補助金支給を承認

- 虚血性心疾患重症化予防パス普及講演会後援名義の件 (茗荷常任理事)

後援を承認

- 役職員出張申請の件 (茗荷常任理事)

原案どおりいずれも承認

報告事項

- ・8月21日 令和5年度第1回広島県医療審議会
医療法人部会 (松村会長)
医療法人の設立18件、解散10件について審議した。
- ・8月24日 第67回中国地区学校保健研究協議大会 (松村会長)
「生涯を通じて、心豊かにたくましく生きる力を育む健康教育の推進」を主題に島根県民会館で開催された。同大会は学校保健・学校安全に関する諸課題について研究協議を行い、その充実と発展を図ることを目的に中国5県の持ち回りで開催されている。次期開催県の広島県学校保健会会长として挨拶を述べた。
- ・8月20日 令和5年度中国地区学校保健・学校医大会 (玉木副会長・大田・天野両常任理事)
標記の大会が島根県で開催され、各県医師会から4題の研究発表と特別講演2題が行われた。研究発表では、本県から大田敏之常任理事が、学校検尿を契機に発見されたぶどう膜炎を伴う尿細管間質性腎炎疑いの2症例に関する発表を行った。
- ・8月18日 広報委員会 (平尾常任理事)
8月25日号、9月5日号、9月15日号の広島県医師会速報の企画・編集、ビデオスケジュール・ホームページ掲載メニュー、もみじ医Facebook投稿、e-広報室利用者数等について報告・協議した。
- ・8月20日 令和5年度広島県地域リハビリテーション専門職等基礎研修 (魚谷常任理事)
地域包括ケアシステムの理念や実践方法を修得し、介護予防・重度化予防に積極的に取り組む地域リハビリテーション専門職等を養成するための研修に参加した。
- ・8月20日 第54回中四九地区医師会看護学校協議会 (平尾・茗荷両常任理事)
武雄看護学校の担当により、標記協議会が「医師会立看護学校の未来構想~いきいきと学ぶ学生の支援~」をメインテーマに開催され、シンポジウム、特別講演4題、運営委員会などが行われた。令和6年度は防府看護専門学校(山口県)の担当でハイブリッド開催される予定。
- ・8月23日 第2回臨床検査精度管理推進委員会 (橋本常任理事)
令和5年11月8日(水)に実施する、第51回臨床検査精度管理調査の調査票(案)とフォト

サーベイ(案)について検討を行った。また「検査部長・技師長連絡会議」の開催内容等について進捗状況の確認をした。

- ・8月24日 府中地区医師会医療安全研修会 (魚谷常任理事)
府中地区医師会医療安全研修会が開催され、本会から魚谷常任理事を派遣し「医事紛争対応の流れ」について講演した。次に、「感染管理の原理原則と感染症の最新情報」をテーマに、聖マリアンナ医科大学病院感染制御部中谷佳子感染管理認定看護師が講演した。
- ・8月24日 令和5年度若手医師等育成支援事業選考委員会 (大田常任理事)
標記の委員会が広島県地域医療支援センター会議室で開催され、交付対象団体の選考について協議した。
- ・8月24日 広島県オンライン診療センター出務者の意見交換会 (西野常任理事)
令和4年1月に広島県が開設した「広島県オンライン診療センター」について、その運営体制等の振り返りを行うための意見交換会を開催した。
- ・8月24日 改正感染症法等に基づく協定に関する説明会 (正岡常任理事)
改正感染症法等に基づく協定に関する説明会が開催され、厚生労働省による改正感染症法等の概要説明、また日本医師会より改正感染症法で法定化された医療措置協定に関する考えが示された後、質疑応答が行われた。
- ・8月25日 第4回男女共同参画委員会 (檜山常任理事)
標記の委員会がWebで開催され、第19回男女共同参画フォーラム、50代医師の将来のキャリアプランに関する調査について協議した。
- ・8月25日 中国地方社会保険医療協議会広島部会 (落久保常任理事)
中国四国厚生局長から諮問のあった広島県下の保険医療機関及び薬局指定について採決し、原案のとおり指定すべきものと議決した。
- ・社会保険診療報酬請求書審査委員会委員について (落久保常任理事)
社会保険診療報酬請求書審査委員会委員の辞任に伴う後任の委員について、広島外科会から推薦があった。
- ・日本医師会報告(駒込日記) 令和5年8月22日号 (茗荷常任理事)
日本医師会常任理事の渡辺弘司先生より、日本医師会での活動状況について報告があった。

・広島県地域医療支援センター月例報告（7月分）
(中西常任理事)

「広島県地域医療支援センター」は、都道府県が医師の地域偏在解消に取り組む拠点として設置するもので、医療法にも位置づけら

れている。医師のキャリア形成支援を行いながら、医療機関の医師確保を支援するなど、さまざまな取り組みを行っている。このセンターの月例報告（令和5年7月分）があった。

広島県開業医休業補償制度にご加入の皆様へ重要なお知らせ

本制度は相互扶助の理念に基づき、加重平均を用いて加入者（開業A会員）全員一律の保険料を適用していますが、近年、加入者の年齢層の上昇により保険料の値上がりが続いております。

ついては、加入者の皆さまにはすでに個別にご案内しております通り、適正な保険料の維持のため、令和5年（2023年）12月より、満期脱退年齢を現行の77歳から75歳へ引き下げることといたしました。※令和3年度第14回常任理事会承認（令和3年8月10日開催）

これまでも新規加入者の積極的募集や団体割引の拡大などにより保険料維持に尽力してまいりましたが、いずれも抜本的解決とはならず、やむなくこのたびの決定となりました。ご加入者の皆さまには、何卒諸般の事情をご賢察いただき、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

広島県麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動月間

10月・11月は「麻薬・覚醒剤・大麻乱用防止運動月間」です。
麻薬・覚醒剤・大麻等の乱用拡大を防止するための対策について
積極的なご協力をお願いします。

麻薬・覚醒剤等の薬物乱用の恐ろしさを県民一人ひとりが正しく認識して、薬物乱用のない安心安全な社会をみんなで築きましょう。

なお、覚醒剤等に関することでお困りの方は、最寄りの警察署、中国四国厚生局麻薬取締部、県立総合精神保健福祉センター（個別相談指導・家族教室・家族のつどい・本人向け回復プログラム）、保健所・支所又は県庁薬務課へご相談ください。

かかりつけ医のための適正処方の手引き

高齢者に多く見られる残薬や多剤併用などの課題に取り組み、医薬品の最適な使用と薬剤費の適正化を推進するため、日本医師会において「かかりつけ医のための適正処方の手引き」を作成しています。

既存の「①安全や薬物療法」「②認知症」「③糖尿病」「④脂質異常症」に加え、新たに「⑤高血圧」の薬物療法についての手引きが作成されました。

日本医師会ホームページ（https://www.med.or.jp/doctor/sien/s_sien/008610.html）からダウンロードできますので、患者さんの服薬管理を行う際の参考資料としてご活用ください。



会員へのお知らせ



のマークのある文書は、
e-広報室「通達文書」へ全文
が掲載してあります。



オンライン診療その他の遠隔医療に関する事例集(令和5年8月版)について

日医発第1016号(地域) 令和5年9月6日
日本医師会常任理事 長島 公之

厚生労働省医政局総務課より各都道府県等衛生主管部(局)宛に標記の事務連絡が発出されるとともに、本会に対しても周知方依頼がありました。

本事例集は、「オンライン診療その他の遠隔医療の推進に向けた基本方針について(通知)」(令和5年7月6日付日医発第675号でご案内)の別添2として発出され、この度8月版として再発出されたものです。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただきますようよろしくお願い申し上げます。

※事例集はe-広報室へ掲載しております。

感染対策向上加算の施設基準において求める研修に該当する 令和5年度院内感染対策講習会の周知について

日医発第1042号(健II)(保険) 令和5年9月8日
日本医師会常任理事 釜范 敏
長島 公之

令和5年度院内感染対策講習会については、令和5年8月29日付日医発第982号(健II)(地域)をもってご連絡いたしました。(広島県医師会速報第2563号(令和5年9月15日号)掲載)

本事務連絡は本講習会の「講習会②」が感染対策向上加算2及び感染対策向上加算3の施設基準において求める研修に該当する旨連絡するものです。

本講習会の「講習会②」については下記のURLにおいて、令和5年9月11日から令和5年10月15日まで受講を希望される医療機関の従事者からの申込みが受け付けられております。

つきましては、本件についてご了知のほどよろしくお願い申し上げます。

記

○講習会②(地域の医療連携体制が求められる病院、診療所、助産所等向け)

- ・配信予定: 令和5年11月頃～令和6年2月 (eラーニング専用Webサイト)
- ・受講希望者は以下のURLから各自で申込み手続のうえ受講者登録を行うこと。

<https://innaikansen.share-wis.com/signup/2911>

※申込みの際にクレジットカード等で受講料1,000円(税込み)の支払が必要。

(支払方法の詳細は受講申込みサイト参照)

【照会先】

厚生労働省医政局地域医療計画課

電話：03-5253-1111（内線4480）／E-mail：innai-kansen@mhlw.go.jp

※通知全文はe-広報室へ掲載しております。

**独立行政法人医薬品医療機器総合機構が実施する健康被害
救済制度に関する集中広報の周知について（協力依頼）**日医発第1067号（法安）令和5年9月12日
日本医師会常任理事 細川 秀一

医薬品副作用被害救済制度及び生物由来製品感染等被害救済制度（以下「健康被害救済制度」という）は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法（平成14年法律第192号）に基づく公的制度であり、医薬品の副作用等により入院が必要な程度の疾病や障害等の健康被害を受けた方の救済を図るため、医療費、医療手当、障害年金などの給付を行うものです。

医薬品の副作用等で健康被害に遭われた方々が適正かつ迅速に当該給付を受けられるよう、広く国民や医療関係者に認知・理解いただく必要があることから、今般、厚生労働省医薬・生活衛生局総務課医薬品副作用被害対策室長より、同制度の本年10月から12月までの集中広報の周知について、本会宛てに協力依頼がありました。

なお、同制度の運営主体である独立行政法人医薬品医療機器総合機構においては、毎年、10月17日から23日までの「薬と健康の週間」、10月から12月までの約3か月間を「健康被害救済制度集中広報期間」として、広報活動を積極的に展開しており、今年度も下記のような広報を実施することとしておりますので、お知らせいたします。

【周知広報の実施内容（予定）】

- 全国の新聞への広告掲載
- 全国でのテレビスポットCM
- Web広告（「医薬品副作用被害救済制度特設サイト」への誘導や制度紹介のアニメーション動画の配信）
- 医療関係専門誌への広告掲載 など

※独）医薬品医療機器総合機構ホームページから広報資料 無料配布中

（<https://www.pmda.go.jp/relief-services/adr-sufferers/0063.html>）

※通知全文はe-広報室へ掲載しております。

電子処方箋の運用には医師資格証が必要です

『電子処方箋』の仕組みは、令和5年1月から運用を開始する予定です。この電子処方箋の仕組みを利用するためには、オンライン資格確認のシステムの導入のほか、医師の『HPKIカード』の取得が必要になります。HPKIカードは複数の機関が発行していますが、日本医師会が発行する「医師資格証」であれば、日本医師会会員は無料で取得・利用できます。まだ未取得の場合は、ぜひ申請をしてください。



医師資格証の利用シーン



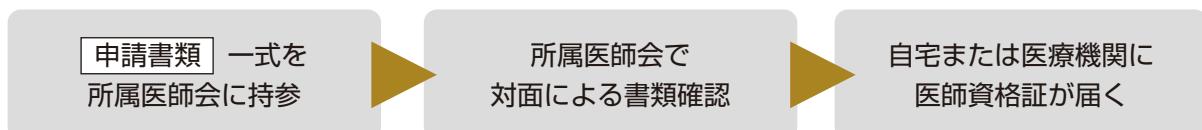
費用

日本医師会会員は初回発行手数料、5年ごとのカード更新費用も全て**無料**

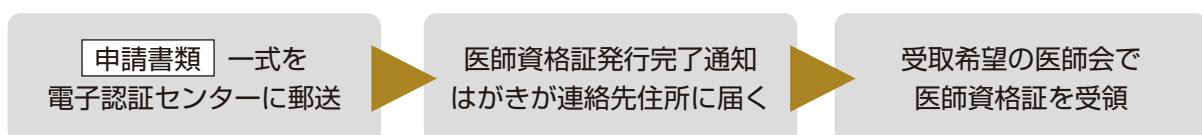
日本医師会非会員は、初回発行時及び5年ごとのカード更新時に**5,500円**かかります。

医師資格証の申請方法

(1) 申請書類を所属医師会に【持参】した場合



(2) 申請書類を日本医師会電子認証センターに【郵送】した場合



申請書類

- ①医師資格証発行申請書
- ③住民票（発行から6ヶ月以内、コピー不可）
- ②医師免許証のコピー
- ④身分証明書（運転免許証・マイナンバーカードなど）

お問い合わせ先

広島県医師会 広報情報課 TEL: 082-568-1511

日本医師会電子認証センター <https://www.jmaca.med.or.jp>
 広島県医師会 医師資格証ページ <https://www.hiroshima.med.or.jp/ishi/shikaku/>

医師国保の栄

広島県医師国民健康保険組合

082-258-3177

第23回「老いも若きもウォーキング大会」の開催について（ご案内）

先にご案内いたしておりますウォーキング大会ですが、席に余裕があります。
心と体のリフレッシュに奮ってご参加ください。

とき 令和5年11月3日（祝日）

ところ 尾道市（平山郁夫美術館・耕三寺・千光寺公園）

※当日、尾道市内ではベッチャーフェスティバルが開催されるので、昼食後は千光寺公園に直行します。

参加資格 医師国保組合の加入者（被保険者・第3種組合員）とその同伴者

参加費用 参加者一人1,000円（未就学児は無料、食事代込みです）…当日徴収します。

ただし、医師国保組合の加入者と同伴する医師国保組合に加入していない家族等は一人3,000円

募集人員 150名程度

募集期間 令和5年9月29日（金）まで

申込方法 別紙「申込書」をコピーして、郵送またはFAX送信（082-258-3215）してください。

その他 行程時間については、休憩等で多少変わることをご承知願います。

詳細については、別途照会してください。

広島方面（大型バス4台…ガイド付き）

県医師会館 ⇒ 小谷SA（休憩） ⇒ 会場（生口島）

8:00発 8:50～9:05 10:00着



【
行
き】

三原・尾道・福山方面（中型バス1台…ガイド付き）

福山駅南口 尾道駅 三原駅北口

（アイネス福山前） ⇒ （第一ホテル） ⇒ （隆景広場） ⇒ 会場（生口島）

7:30発 8:15発 8:45発 10:00着

【
会
場】

生口島 尾道国際ホテル 千光寺公園

（平山郁夫美術館・耕三寺） ⇒ （昼食） ⇒ （園内散策）

10:00～11:30 12:30～13:30 14:00～15:00

広島方面

千光寺公園 ⇒ 小谷SA（休憩） ⇒ 広島駅北口

【
帰
り】

15:00発 15:50～16:05 17:00頃

三原・福山方面（尾道の方は現地にて解散）

千光寺公園 ⇒ 三原駅北口（隆景広場） ⇒ 福山駅南口（アイネス福山前）

15:00発 15:45頃 16:45頃

広島県医師国民健康保険組合

〒732-0057 広島市東区二葉の里3丁目2番3号

FAX (082) 258-3215

第23回「老いも若きもウォーキング大会」参加申込書

FAX 082-258-3215

代表組合員名			
医療機関名		☎ () -	
医療機関住所	〒		

【ウォーキング大会参加者】

希望集合場所	いずれかに○してください ⇒ 広島・三原・尾道・福山		
被保険者証:記号番号 (他保険の場合は空欄)	フリガナ 氏名	年齢	未就学児 (○表示)
	参加者人数	名	名

上記のとおり申し込みます。

令和5年 月 日

広島県医師国民健康保険組合 御中

参加代表者名 ()

当日の連絡先携帯TEL ()

インフルエンザ予防接種の補助について

今年度、インフルエンザが増加傾向にあります。以下の内容をご確認のうえ、申請してください。ご不明な点等ありましたら、組合までお問い合わせください。

1. 補助対象者

当組合に加入する被保険者全員

※自家接種（ご自分の勤め先又はご家族のお勤め先での接種）分につきましては、補助対象外です。

※第3種組合員（後期高齢者医療制度の被保険者）は補助対象外です。

2. 補助対象接種期間

令和5年10月1日(日)から令和6年1月31日(水)まで

3. 補助額

上限2,000円（1人1回、先着1,000人）

※予防接種費用の個人負担額が1,000円を超えたとき、その超えた額のうち2,000円を上限に補助します。

例）個人負担額が2,800円のときは、1,800円を補助

3,000円以上のときは、一律2,000円を補助

1,000円のときは、補助対象外

※2回接種された場合も、2回のうちどちらか1回分のみが補助の対象です。

4. 申請方法

次頁の「インフルエンザ予防接種補助申請書」に必要事項をご記入のうえ、領収書の原本を添付して、組合へ提出してください。

※「①予防接種を受けた方のお名前」、「②インフルエンザ予防接種代であること」が明記された領収書の添付が必要です。

※保険証の記号（最初の5桁）が同じ方は、できるだけ1枚の申請書に連名で申請してください。

ご家族であっても記号が異なる方は、別々に申請してください。

5. 申請期限

令和6年4月1日(月)

6. 提出先

広島県医師会国民健康保険組合（〒732-0057 広島市東区二葉の里三丁目2番3号）

自家接種は補助の対象外です				支給決定額 円									
常務理事	事務長	課長	係員	照合									
				第1種組合員	人	家族	人						
				計		人							
				インフルエンザ予防接種補助申請書									
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	被保険者 記号			接種を受けた方の氏名		接種日 (月/日)	接種料金		組合使用欄				
						/			1回目 <input type="checkbox"/>				
						/			1回目 <input type="checkbox"/>				
						/			1回目 <input type="checkbox"/>				
						/			1回目 <input type="checkbox"/>				
						/			1回目 <input type="checkbox"/>				
						/			1回目 <input type="checkbox"/>				
						/			1回目 <input type="checkbox"/>				
						/			1回目 <input type="checkbox"/>				
						/			1回目 <input type="checkbox"/>				
	振込先 銀行名 支店名	銀行名			口座種別	1. 普通 2. 当座	口座番号						
			フリガナ										
			名義人										
補助金の受領に関する委任欄 ※上記振込先が申請組合員の口座ではない場合にご記入ください。(原則、申請組合員の口座をご指定ください。)				この申請に係る補助金の受領を上記口座名義人に委任します。 申請組合員 印									
上記のとおり、領収書を添えて申請します。													
令和 年 月 日													
申請組合員 氏名	住所	TEL — —											
	広島県医師国民健康保険組合 殿												

【注意事項】1. 領収書は、接種者のお名前およびインフルエンザ予防接種代であることが明記されたもので、原本（コピー不可）を添付してください。

2. できるだけ所属する医療機関毎にまとめて申請してください。

3. この申請書でまとめて申請できるのは、保険証の記号（最初の5桁）が同じ方です。

社保の栄

e-資料 のマークのある文書は、e-広報室「通達文書」へ全文が掲載しております。



e-資料 通達文書（社保関係）掲載情報

☆e-広報室 → 広島県医師会速報 → e-資料 通達文書 → 医師会速報e-資料に全文掲載しております。



医療機器の保険適用について 令和5年9月8日（第1044号・保険）

厚生労働省保険局医療課長通知により、新たに保険適用となった医療機器が示されました。

詳細な内容は通知の全文をご確認ください。



令和5年度 救急小冊子発行のお知らせ

広島県医師会では、毎年9月9日（救急の日）にあわせて、救急医療の啓発を目的に小冊子を作成しております。

今年度は「知っておきたい命の危機に直結する救急疾患」と題した小冊子を発行いたします。

緊急度の高い疾患を症状別に分かりやすくまとめてあり、いざというとき役立つ内容です。

ご希望の方は広島県医師会までお問い合わせいただけ、ホームページよりお申し込みください。

申し込みフォーム

<https://www.hiroshima.med.or.jp/forms/pamphlet/>

広島県医師会 広報情報課

TEL: 082-568-1511 FAX: 082-568-2112

E-Mail: kouhou@hiroshima.med.or.jp



9/9
発行!



広島県医師会

厚生労働省版

禁煙支援マニュアル（第二版）増補改訂版

厚生労働省（健康局健康課）において、禁煙支援マニュアル（第二版）増補改訂版がとりまとめられました。日常の禁煙指導にお役立てください。

なお、内容は厚生労働省ホームページ「たばこと健康に関する情報ページ」で閲覧することができます。

◆禁煙支援マニュアル

URL <https://www.mhlw.go.jp/topics/tobacco/kin-en-sien/>

令和5年台風第13号に伴う災害の被災者に係る 被保険者証等の提示等及び公費負担医療の取扱いについて



日医発第1077号(保険) 令和5年9月12日
日本医師会常任理事 長島 公之

令和5年台風第13号に伴う災害の被災に関して、被保険者が被保険者証等を紛失あるいは家庭に残したまま避難していることにより、医療機関を受診した際に提示できない場合等も考えられることから、この場合においては、氏名、生年月日、連絡先(電話番号等)の他、被用者保険の被保険者にあっては事業所名を、国民健康保険又は後期高齢者医療制度の被保険者にあっては住所(国民健康保険組合の被保険者については、これらに加えて組合名)を申し立てることにより、保険診療を受けることが可能な取扱いとする旨、添付資料1のとおり厚生労働省保険局医療課より事務連絡が発出されました。

また、公費負担医療の対象者であって、医療券等の関係書類を紛失あるいは家庭に残したまま避難している等の場合には、各制度について、当面添付資料2の別紙1のとおり、被爆者健康手帳や患者票等がなくても、①別紙の各制度の対象者であることの申し出、②氏名、③生年月日、④住所等を確認することにより受診することが可能であり、緊急の場合は、指定医療機関以外の医療機関でも受診できる取扱いとする事務連絡が、厚生労働省関係当局より発出されました。

なお、当該避難者等に係る診療報酬等の請求については、平成25年1月24日付け保険局医療課事務連絡「暴風雪被害に係る診療報酬等の請求の取扱いについて」(添付資料1の別添)に準じた取扱いであり、また、公費負担医療の請求等の取扱いについては添付資料2の別紙2のとおりでありますので、ご留意くださいますようお願い申し上げます。

これらに加えて、当該災害による被災世帯の健康保険被保険者(被扶養者を含む)、国民健康保険被保険者及び後期高齢者医療の被保険者に係る一部負担金の徴収猶予及び減免、保険料(税)の納期限の延長及び猶予等の取扱いについては、添付資料3~5のとおり、平成25年5月に発出された事務連絡に準じた取扱いであることを申し添えます。

つきましては、貴会関係会員への周知方ご高配賜りますようお願い申し上げます。

＜添付資料＞

1. 令和5年台風第13号に伴う災害の被災者に係る被保険者証等の提示等について
(令5.9.8 事務連絡 厚生労働省保険局医療課)
2. 令和5年台風第13号に伴う災害の被災者に係る公費負担医療の取扱いについて
(令5.9.9 事務連絡
厚生労働省健康局 総務課、がん・疾病対策課、結核感染症課、難病対策課
厚生労働省社会・援護局 保護課、援護企画課、援護・業務課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部 精神・障害保健課
こども家庭庁成育局 母子保健課)
3. 災害により被災した被保険者等に係る一部負担金等及び健康保険料の取扱い等について
(平25.5.23 事務連絡 厚生労働省保険局保険課)
4. 災害により被災した国民健康保険被保険者に係る国民健康保険料(税)等の取扱いについて
(平25.5.2 事務連絡 厚生労働省保険局国民健康保険課 総務省自治税務局市町村税課)
5. 災害に係る後期高齢者医療制度の一部負担金及び保険料の取扱いについて
(平25.5.2 事務連絡 厚生労働省保険局高齢者医療課)

※通知全文はe-広報室へ掲載しております。



 のマークのある文書は、
e-広報室「通達文書」へ全文
が掲載しております。



e-資料 通達文書（介護保険関係）掲載情報

☆e-広報室 → 広島県医師会速報 →  通達文書 → 医師会速報e-資料に全文掲載しております。



令和5年台風第13号に伴う災害に係る介護報酬等の取扱いについて 日本医師会 令和5年9月11日（日医1060）

令和5年台風第13号に伴う災害について、被災地域が広範に及ぶとともに緊急的な対応が必要であることから、厚生労働省より今般の被災に伴う介護報酬等の取扱いについて事務連絡が発出された。避難所や避難先の家庭等において居宅サービスを提供した場合や、被災等のために介護保険施設等の入所者が一時的に別の介護保険施設や医療機関等に避難している場合など、事例別に対応が示されている。



令和5年台風第13号に伴う災害により被災した要介護高齢者等への対応 および被災者に係る被保険者証の提示等について 日本医師会 令和5年9月11日（日医1061）

令和5年台風第13号に伴う災害により、福島県、茨城県及び千葉県の一部地域において災害救助法が適用されたため、厚生労働省より被災した要介護高齢者等への対応に関する事務連絡が発出された。介護保険施設や居宅サービス事業所等について、災害等による定員超過利用が認められていること、被災のため職員の確保が困難な場合においても所定単位数の減算を行わないこと、また利用者については利用者負担や保険料の減免を可能とすることなどが示されている。



情報通信機器を活用した介護サービス事業所・施設等における管理者の業務の実施に関する留意事項について 日本医師会 令和5年9月11日（日医1062）

介護サービス事業所・施設等の管理者による情報通信機器を活用した遠隔での業務の実施（以下「テレワーク」という）に関する考え方が厚生労働省より示された。介護事業所等の管理者は、当該介護事業所等の管理上支障が生じない範囲内においてテレワークを行うことが可能であるとされたが、今回示された取扱いは、管理者としての職務への従事に関して示されたものであり、管理者が管理者以外の他の職種（介護職員等）を兼務する場合の当該他の職種としての業務に関して示されたものではないことに注意が必要。その他、管理上支障が生じない範囲の具体的な考え方やテレワークの環境整備等についても示されている。

広島県地域医療支援センターだより

最近の主な活動

8月には新型コロナウイルス感染症の影響で令和元年度以降実施を見送っていた夏の地域医療セミナーを実施しました。県内19の医療機関の協力を得て、8月7~22日の間に1泊2日の日程で行い、広島大学ふるさと枠、岡山大学地域枠、自治医科大学の医学生80名が参加しました。

実習内容は、院長先生からの講話、外来診療・訪問診療等の見学をはじめ、患者さんとの対話といったものもあり、多くのことを学ぶことができたようです。23日には報告会を開催し、それぞれが学んだことをグループごとに発表するとともに、交流会も実施しました。これから一緒に地域医療を担っていくこととなる同世代の仲間との交流は大変有意義な時間となったようです。

12月には冬セミナーを、さらに春セミナーも開催する予定としており、引き続きそれぞれが地域医療への理解を深める取組を行ってまいります。

○令和5年度専攻医採用状況調査を実施しました

広島県内の全病院を対象に、令和5年4月時点の専攻医採用状況調査を実施しました。専門研修プログラムの専攻医採用者数は159名で、令和4年度の専攻医採用者数の159名と同数です。この159名のうち、図のとおり広島県内の臨床研修修了者は124名、県外での臨床研修終了者は35名であり、専攻医採用者の78%の方が臨床研修から引き続き県内で専門研修を行われています。このことから、若手医師確保のためには、より多くの方に臨床研修を県内で行っていただくことが重要であると考えられます。

県内臨床研修及び専門研修プログラム情報の発信や県内外へのアピールを継続的に実施し、臨床研修医並びに専攻医の確保に向けて引き続き取り組んでまいります。

○令和5年度地域医療夏セミナーを開催しました

地域医療の現場を訪問し、将来の医師としてのイメージを具体化するとともに地域医療への理解を図るため、広島大学医学部地域医療システム学講座と当センター共催で、1泊2日の地域医療セミナーを実施しました。

参加者：80名（広島大学ふるさと枠68名、岡山大学地域枠3名、自治医科大学9名）

日 程：8月7日(月)~22日(火)の間で1泊2日、8月23日(水)学生のみで報告会開催

実 習：医学生23班（原則4人1組）が県内の11病院・8診療所を訪問



ご協力をいただいた医療機関の皆様、大変ありがとうございました。

事務局（公財）広島県地域保健医療推進機構 地域医療支援センター

〒732-0057 広島市東区二葉の里三丁目2-3-4F TEL: 082-569-6491 FAX: 082-569-6492

E-mail: iryou@hiroshima-hm.or.jp

ふるさとドクターネット広島
<https://www.dn-hiroshima.jp>



ドクターネット広島登録者数

3,296名 (R5.8.31現在)
(男性 2,205名、女性 1,091名)





心穏やかに仕事をするために

日本钢管福山病院 副院長 内田 陽一郎

2020年6月に「改正労働施策総合推進法（通称：パワーハラスメント（以下パワーハラスメント））」が施行され、2022年4月からパワーハラスメント（以下パワーハラスメント）防止措置が全事業主に義務化された。曖昧だったパワーハラスメントの定義が、法律である程度定義された。当院では2022年10月から内部通報・ハラスメント相談窓口を設置した。

日本労働組合総連合会のホームページ「なんでも労働相談ホットライン」では、業種では「医療・福祉」、相談内容では「差別等、パワーハラスメント・嫌がらせ」の相談件数が常に1位である。産業別就業者数は「卸売・小売業」「製造業」に次いで「医療、福祉」は3位であり、相対的に多いということになる。他業種と比べて粗暴で荒くれ者が多いことはないので、やはり患者の命に関わる業務で、患者への不利益に直結し、現場の責任と裁量に負う業務が多いことが誘因の一つと考える。いわゆるパワーハラスメントの“被害者”“加害者”的意識の閾値が乖離している事例も多いと想像される。当院の報告内容も、職員間のあからさまな身体的攻撃を伴う事例はほぼ皆無で、ここでは多くを占めるパワーハラスメント的なグレーゾーンに関して私見を交えて述べる。

さて医療安全では、小さいインシデントを拾つて奥に潜む問題点を改善し、アクシデントの芽を摘むことが大きな目的である。個々人で危険予知能力や危険行動のレベルが異なるなら、現実に即したレベルに統一すべくマニュアルを作成し研修をする。医療事故は、それが過誤であればそれ相応の社会的責任を負う。まさか裁判で敗訴となるレベルの事例だけ扱い、それ以外は最初から反対にするような医療機関はないだろう。

われわれのこの相談窓口は、法にのっとり、使用者側が従業員の職場環境を良好に保つためにある。さらに言えば、パワーハラスメントに至る前に、つまりインシデントレベルの事例でも、それを基に皆が考える機会を得て、皆の意識を統一し、重大な問題に至らしめないことがあると考える。まず、内

容はどうあれ大きく心にダメージを受けた“被害者”的なメンタルケアを優先することが大切である。これは使用者側が労働者に対して負う安全配慮義務の中に「職場の上司及び同僚からのいじめ行為を防止して、労働者の生命及び身体を危険から保護する」義務が含まれるからである。それと並行して、“被害者”“加害者”的の双方の言い分を十分に聴取して、場合によれば周囲の第三者の意見も聴取して、パワーハラスメントの定義に該当するかどうかの判断を複数人で適切に行う。判断のよりどころは、厚生労働省のホームページの「あかるい職場応援団→裁判例を見てみよう」でたくさんの事例が分かりやすく解説されており興味深い。

<https://www.no-harassment.mhlw.go.jp/foundation/judicial-precedent/index>

医療安全では、当該当事者が「おっちょこちょいだ」「不器用だ」などというところに原因を結論付けることはなく、個人の資質によらない安全策を模索する。では、このパワーハラスメントでは、いわゆる“加害者”的な性格が短絡的だ、すぐにキレる、言葉遣いが悪い、というキャラクターの問題に結論付けてその研修だけでは不十分で、潜在する原因を考察してどうすれば心穏やかに仕事ができるか組織的な改善が大切と考える。もし治療方針に関して職種間で衝突するなら、臨床倫理コンサルテーションの仕組みを構築し間髪入れずにサポートすべきだろう。そもそも患者中心の医療と口先では言いながらその解釈が個々人で異なるなら、具体的に統一できるようにトップからの発信が必要である。しかし、2SDを越えた問題の人物も存在するわけで、そこは徹底的な講習、教育はもちろん、部署替え、そして企業秩序維持の見地から、就業規則に反することを根拠に使用者の裁量である懲戒処分もやむを得まい。

この分野はまだ歴史が浅く緒に就いたばかりと思う。日本がいい形で成長していくためにもっと熟成が必要な分野と考える。

禁煙コーナー

『受動喫煙のない社会を目指して』

本通トータルヘルス内科クリニック 平賀 裕之



最近ではいろいろなところで見かけるようになったこのロゴマーク。これは平成28年に「受動喫煙のない社会を目指して」厚生労働省が示したマークです。受動喫煙が健康に悪影響を及ぼすことは科学的にも明白で、肺がんや心筋梗塞、脳卒中に限らず、乳児突然死症候群などのリスクを高めることができます。

主流煙に比べ、副流煙中に含まれる有害物質は（市販の紙巻タバコ7種類で比較）、ニコチンは2.8~19.6倍、タールは1.2~10.1倍、一酸化炭素は3.4~21.4倍と記されています（厚生労働省e-ヘルスネットより）。

一方、問題になっているのが、加熱式タバコです。加熱式タバコの中には煙が見えにくい商品があり、まるで健康にとって安全であるかのような販売戦略がとられています。しかしながら、加熱式タバコの煙（蒸気）にも喫煙者が吐き出した煙にも有害物質は含まれており、他のタバコ製品と同様に受動喫煙対策が必要です。

新型コロナウイルス感染症の流行があり、職場や飲食店での喫煙ルームの閉鎖など、受動喫煙対策が一時的に進んだ印象はありますが、5類移行後再び社会活動がコロナ以前に戻るにつれ、受動喫煙対策が後退しないようにしなければなりません。そのためにもいま一度「受動喫煙のない社会を目指して」の基本概念を思い

出し、喫煙対策を進めていくことが大切なのでないでしょうか。

現在広島では新しいサッカースタジアムが建設されています。ぜひともスタジアムを全面禁煙にしていただきたいものです。国際サッカー連盟（FIFA）はスタジアムの禁煙化を含む複数の事業領域における協働を視野に、世界保健機関（WHO）とパートナーシップを締結しています。これにより、FIFA主催のサッカー大会における禁煙環境の整備や、各加盟国のサッカー連盟主導のスタジアムの禁煙化政策の推奨を行っています。そして日本各地のサッカースタジアムも禁煙化が進んでいます。広島のサッカースタジアムも完全禁煙化を実現してもらいたいと思います。

ここに「HIROSHIMAスタジアムパークPROJECT」のホームページトップに記載された文面をご紹介します。

『あしたを沸かせる、広島をつくろう。国際平和都市広島の中心に、ふたたびスポーツの熱気と感動が帰ってくる。世代や国をこえて、人が集い、楽しみ、歓喜し、憩う、まちなかスタジアム。それは、日本で初めての都心交流型スタジアムパークとして、サッカースタジアムと公園がひとつになってさまざまな施設や多目的な機能を融合させる、新しい感動共有拠点。サッカーの夢と熱狂、緑と水のやすらぎ、そして街のにぎわいが色とりどりの笑顔を咲かせ、次の時代のエネルギーとなるように。あしたを沸かせる広島の元気を、ここからいっしょに創造しよう。』

まさしく、その通りです。だからこそ、喫煙する本人だけでなく周りにいる人の健康をも害する喫煙スペースは、新しいスタジアムには不要です!!

火辻談話

神様からの贈りもの

呉市医師会 平田 正五

私、耳鼻咽喉科医として62年、その長い年月の間、これは神様からの贈りものとしか思えない7つの不思議な患者（耳2、鼻2、咽喉2、食道1）との出会いを記します。

1. 耳の中でお産

近所の内科から待合室の患者が耳に何か入ったようだと電話あり。では、すぐ来てもらうように伝えると50代の女性が来院。診察すると左耳に何か虫のようなものが摘出。大きなハエが産卵中であった。小さな小さな卵が数え切れない。丁寧に除去、吸引、消毒して終了。

2. 耳は心地良い寝床

60代の男性。耳に何か居るようなと来院。左耳の奥に何か動くものが、軽い麻酔液を注入するとむかでが出てきた。除去。鼓膜も外耳道も全く異常は認められず。本人はびっくり。むかでは古来、神の使いとか、「刺されなくて良かったね」と笑い話となった。

3. 額から角

80代の男性。額の中央が、飛びてきたと受診。額中央部に鶏卵大の突出物。触るとぶよぶよしている。鼻腔には、大きな鼻茸。突出部を穿刺すると腫れはなくなった。その部分の前頭骨はない。「引っ込みましたね」と言い、副鼻腔炎や鼻茸が関係しているようなので、X線撮影をして鼻茸も摘出した方が良いですねと話すと、「もう引っ込んだから先生良いです」とのこと。本人の意向でそのまま帰宅。翌日また来院。また飛び出ましたとのこと。穿刺後少量の造影剤を入れてX線撮影。前頭洞には関係なく造影剤は後鼻腔の方へ。患者に説明。副鼻腔炎の手術はしないで、大量の鼻茸のみを摘出。処置を行い、翌日来院するよう指示。翌日来院、

突出物はなく明るい顔。副鼻腔炎による鼻茸が前頭骨を貪食したものと考える。治療により症状は安定。骨欠損はあるが突出はない。

4. 口の奥に大きなぶら下がりもの

80代の男性、息がしにくいと来院。診察すると両鼻腔に鼻茸、口の奥には巨大な鶏卵大の鼻茸がぶら下がっている。田舎の人で治ると思って放置していたとのこと。まず口腔に下がっている鶏卵大の鼻茸を切除、摘出。次いで患者の状態を考慮しながら鼻腔の鼻茸も除去。楽になったとのことだが、この鼻茸はギネスブックものと思う。

5. 口が閉まらない

急患で70代の男性、奥さまと思われる女性から「入れ歯が喉に、口も閉じないで苦しんでいます」と来院。診察すると下の入れ歯が、喉深くはまり込み苦しそう。取り出そうとしてもびくともしない。患者をナース2人でしっかりとつかんで体を固定、開口器で口を広げ深呼吸とともに力一杯入れ歯を持ち上げてやっと除去。家の人のありがとうございましたの言葉を耳に私もうれしさと同時にぐっと疲れが全身にきた患者でした。

6. これは痛い

60代の男性、喉の奥深く大きな骨が刺さっている。刺さっている部位は2ヵ所、注意深く骨を外す。出血はほとんどない、骨が分離しているようで、大きいのが5センチくらい、残りが3センチ程度であった。本人は、鶏の手羽先を食べていたとのこと。

7. 子どもがお金を飲み込んだ

子どもが、硬貨を飲み込んだようなので母親が子どもを連れて来院。X線写真で食道の中間部に円型の陰影が、父親も来られたので食道に「硬貨が詰まっていますよ」と説明。子どもを手術台に寝かせ食道鏡で硬貨を確認。何か2個が重なっている状態。鉗子でつかみ、ゆっくりゆっくり摘出。「取りましたよ」の言葉に両親は、ありがとうございましたと母親は涙声。摘出した10円硬貨は2個で、2個が1個のようにぴったりくつき、表面は磨いたようにピカピカであった。以上7つの信じられない不思議な患者との出会いについて述べさせていただいた。

これは、神様からの贈りものとしか思えない。

廣島医学コーナー

「廣島医学」76巻9号(9月28日発行)の論文等掲載を次のように予定しております。
ぜひ、ご精読ください。

	論文名	著者	所属
図説	関節超音波検査を活用して診断したリウマチ性多発筋痛症の1例	北村 悟 他	特定医療法人財団竹政会セントラル病院 内科
原著	新型コロナウイルス感染症罹患後症状の傾向と特徴: 単一施設259例における後方視的検討	松石まいこ 他	国家公務員共済組合連合会吉島病院 内科・総合診療科
症例報告	生後9ヵ月で遅発性先天性横隔膜ヘルニアを発症した低出生体重児の1例	住田 桃子 他	広島市立病院機構広島市立広島市民病院 小児外科
症例報告	重症熱性血小板減少症候群の1例	菅 春香 他	労働者健康安全機構中国労災病院 麻酔科
学習会 だより	第71回広島新生児研究会		
編集後記		西野 繁樹	

※ 広島医学会が発行する学術雑誌「廣島医学」は、昭和23年創刊以来、若い医師会員の医学研究成果を発表する登竜門でもあり、実地医家のためには医学医術の新しい知見を修得する場として、毎月1回発行しております。

廣島医学へ積極的に論文等をご投稿くださるようお願いし、学術雑誌としてより評価の高いものを目指したいと思います。

廣島医学編集委員会

委員長 志馬 伸朗

委員一同

－新型コロナウイルス感染症に係る予防接種時の留意点－ 予診実施時には、原則、 初診料・再診料・外来診療料等は算定出来ません！

新型コロナウイルス感染症に係る予防接種を実施するに当たり、予診(問診、検温及び診察)を実施したことに対して、初診料、再診料、外来診療料等の診療報酬は算定できません。
十分ご注意ください。なお、詳細は【会員限定サービス 広島県医師会e-広報室】
などにより、ご確認ください。

【参考文書】※必ず通知の全文をご確認ください。

- 令和3年6月18日 新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の
臨時的な取扱いについて(その49) 日本医師会(保79)



《QRコード》



※車両本体価格より割引

ABARTHアバルト広島
(082) 811-9666アバルト福山
(084) 949-1133**CITROËN**シトロエン広島
(082) 537-2700シトロエン福山
(084) 951-1177**PEUGEOT**プジョー広島
(082) 537-2600プジョー福山
(084) 951-0099**Audi**Audi 広島
(082) 503-0001Audi 広島インター Audi 福山
(082) 850-1400 (084) 920-9816**FIAT**フィアット広島
(082) 811-9666フィアット福山
(084) 949-1133**PORSCHE**ポルシェセンター広島
(082) 926-3311**ALFA ROMEO**アルファロメオ広島
(082) 811-9555**Jeep**ジープ広島西
(082) 503-5000

ジープ広島 (082) 830-6400 ジープ福山 (084) 949-1166

Mercedes-Benz広島支店
(082) 874-2314

株式会社ヤナセ

井口支店
(082) 277-6811 福山支店
(084) 952-1111**BMW/MINI**株式会社バルコムモータース
コーポレートセールス部
(082) 870-2150Balcom BMW 広島
Balcom BMW 宇品
Balcom BMW 福山**JAGUAR/ Land Rover**MINI 広島
MINI 福山ジャガー・ランドローバー広島
(082) 532-7777**VOLVO****VOLVO**ボルボ・カーフ福山
(084) 928-8101**広島県医師協同組合 TEL (082)568-4511****ドクターバンク情報**

令和5年9月25日現在

求人登録

職種	診療科	件数
医師	内科	10件
	整形外科	3件
	外科	1件
	脳神経外科	1件
	形成外科	1件
	皮膚科	1件
	耳鼻科	1件
	精神科	1件

求職登録

職種	診療科	件数
医師	内科	5件
	外科	1件
	小児科	1件
	泌尿器科	1件
	産業医(パート)	2件

求人・求職のお申し込み、お問い合わせは事務局へ
ドクターバンク事務局 TEL: 082-261-6115
広島市東区二葉の里三丁目2番3号 県医師会館5階

Web申込可

募集コーナー

Web申込可 マークは広島県医師会ホームページからお申し込みいただけます

第55回広島医家芸術展 作品募集

(広報情報課)

標記芸術展を次により開催いたします。今年度も、広島県民文化センター、広島県医師会館で巡回展示いたします。奮ってご参加くださいますようご案内申し上げます。

第1会場 広島県民文化センター

とき 令和6年3月6日(水)～3月11日(月) 午前9時～午後5時

ところ 広島県民文化センター 地下1階 展示室(広島市中区大手町1-5-3)

第2会場 広島県医師会館

とき 令和6年3月13日(水)～4月28日(日) 午前9時～午後5時

ところ 広島県医師会館 1階 ホワイエ(広島市東区二葉の里3-2-3)

応募作品

絵画・書・写真・彫刻・工芸・その他(生け花は不可)

応募資格

広島県医師会会員、元会員、家族および従業員

応募要領

・絵画は30号、写真は全紙までとし、なるべく近作の出品とします

・出品は一人1種別1点まで

・作品保全のため、搬入出は各自の責任でお願いいたします

・出品1作品につき整理費2,000円をいただきます

応募締切

令和5年12月18日(月)(プログラム作成のため厳守)

作品提出

令和6年2月19日(月)締切

(県医師会または、呉市医師会、東部地区は尾道市・三原市・府中地区各医師会へお持ちください)

作品返却

令和6年5月8日(水)以降

懇親会

令和6年3月7日(木) 午後7時30分～ ホテルメルパルク広島 8階 ブルートバーズ(懇親会費5,000円)

出品者も、出品されていない方も多数の参加を歓迎いたします。

申込・問合先

〒732-0057 広島市東区二葉の里3-2-3 広島県医師会 広報情報課 医家芸術係

TEL: 082-568-1511 FAX: 082-568-2112 E-mail: kouhou@hiroshima.med.or.jp

※広島県医師会HPからもお申し込みいただけます。

令和5年12月18日(月) 締切

Web申込可 第55回広島医家芸術展申込用紙 FAX: 082-568-2112
E-mail: kouhou@hiroshima.med.or.jp

ふりがな 出品者氏名			医療機関名
住 所	〒 TEL	FAX	@
出品者種別	会員本人 ・ 家族 ・ 従業員: 関係会員となる先生のお名前 ()		
作品種別	絵画 ・ 書 ・ 写真 ・ 彫刻 ・ 工芸 ・ その他 ()		
作 品 名			大 き さ
キャプション (100字以内)			
搬入出方法	県医師会直接搬入出 ・ 地区医師会搬入出(呉・福山・尾道・三原・府中)		
懇 親 会	出席 ・ 欠席	支 払 合 計	<input type="checkbox"/> 2,000円(整理費のみ) <input type="checkbox"/> 5,000円(懇親会費のみ) <input type="checkbox"/> 7,000円(整理費+懇親会費)
整 理 費 ・ 懇 親 会 費 の 支 払 方 法	<input type="checkbox"/> 引去り ・ <input type="checkbox"/> 現金持参 ・ <input type="checkbox"/> 現金書留		

日本医師会医師日記申込受付開始 ～2024年版～

- ◆表紙：羊皮スウェード（キャメル）透明カバー付
- ◆サイズ：95×160mm（本体 78×150mm）
- ◆2023年12月～2025年6月までの月間スケジュール及び
2023年12月～2025年3月までの週間スケジュール
- ◆付属品：日本医師会・都道府県医師会役員名簿、鉛筆（紐付き）
- ◆定価：2,400円
- ◆発送：11月下旬（予定）

ご希望の方は下記に必要事項をご記入のうえ、
10月13日(金)迄にFAXまたはE-mailにてお申込みください。
※締切り後のお申し込みは、**2,600円**となりますので、ご注意ください。

申込先 広島県医師会 事務局経理課
TEL：082-568-1511／FAX：082-568-2112
E-mail：keiri@hiroshima.med.or.jp



2024年版 医師日記申込書

広島県医師会 事務局経理課 行 FAX：082-568-2112

送付先	〒		
医療機関 名 称			
氏 名			
電話番号			
購入冊数	冊		
支払方法 (どちらか に○をして ください)	① 振込 (後日、請求書を送付します)		② 引取り (口座を既にご登録頂いている方のみ)

令和5年度医療関係機関等を対象にした 特別管理産業廃棄物管理責任者に関する講習会

- 感染性産業廃棄物を生じる医療関係機関等では、「特別管理産業廃棄物管理責任者」を置くことが義務付けられています。(廃棄物処理法12条の2第6項)
- 医師、看護師等の方は講習会を受講することなく感染性産業廃棄物を生じる事業場の「特別管理産業廃棄物管理責任者」の資格を有しています。しかし、本講習会は資格取得の目的のみならず産業廃棄物の管理に関する知識を修得していただく機会として有効です。
- 事務職等の方は、本講習会を修了することにより感染性産業廃棄物を生じる事業場の「特別管理産業廃棄物管理責任者」として都道府県・政令市に認められます。

【講習会概要】

- 開催方法：オンライン形式（事前にパソコン等で講義動画を視聴して受講し、会場で試験を受ける2段階形式）により開催します。

（対面式の講義は行いません。ただし、試験は会場での受験が必要です）

①お申込み

- ・ 講習会の課程・試験の日時・会場を選択し、お申込みをします。
- ・ 講義の視聴だけの申込はできません。
- ・ 開催日が限られているため、確実に受験できる会場を選択してください。
- ・ 仮申込後、受講料お支払い後にはメールでご案内をお送りします。



②講義動画を視聴して受講する

- ・ テキストは、受講料支払い後2週間ほどで届きます。
- ・ テキスト等の資料が届いたら、マイページで講義動画を視聴して受講します。



③会場で試験を受ける

- ・ 受験に当たっては、マスクの着用が必要です。
- ・ その他、受験に当たっての留意事項等をテキストと一緒にお送りします。



④試験結果の送付（試験日から約3週間後）

- ・ 合格者には、修了証を交付します。
- ・ 不合格者には、再試験のご案内をお送りします。

- 講習期間：講義動画視聴5.5時間、試験45分間（ガイドライン含む）
- 受講料：13,200円（税込みテキスト代含む）
- 申込方法：Web申込
- 講習内容：1. 廃棄物の関係法規 2. 感染に関する基礎知識 3. 廃棄物の処理と管理 4. 修了試験

- 修了証：修了試験に合格すると修了証が授与されます。この修了証をもって都道府県・政令市より「特別管理産業廃棄物管理責任者」として認められます。
- 生涯教育制度：今年度は講義形式ではないため、単位の付与はありません。

【試験会場・開催日程】

開催地	開催日	時間	会場	定員
愛知	2023年10月25日(水)	13:30	名古屋銀行協会会館	77
大阪	2023年11月30日(木)	13:30	天満研修センター	75
東京	2023年12月1日(金)	13:30	KFC Hall&Rooms	83
北海道	2024年1月24日(水)	13:30	北海道経済センター	40
東京	2024年1月31日(水)	13:30	KFC Hall&Rooms	83
福岡	2024年2月27日(火)	13:30	(公財)福岡県中小企業振興センター	96
東京	2024年3月6日(水)	13:30	KFC Hall&Rooms	83

【講習会の申込み方法】 *申込受付は、2023年9月1日(金)から開始

日本産業廃棄物処理振興センターのホームページより、申込みができます。

【URL】 <https://www.jwnet.or.jp/workshop/application/index.html>

*上記URLの「講習会・研修会を申込む」ページの『講習会を申込む』をクリック

【医師のみなさまへ】

日本医師会生涯教育制度について、今年度は対面の講義形式ではなく、講義動画を各自で視聴する形式としているため、同制度の単位を付与できる要件に満たず、単位付与はございません。予めご了承ください。

【新型コロナウイルス感染症について】

本講習会は、毎年開催しております。今年度については、お住まいの地域と、試験会場の地域における新型コロナウイルス感染症の流行状況や、都道府県をまたいだ移動のリスク等も含めて、申込に関してご検討を頂けますと幸いです。

主 催 日本医師会、日本産業廃棄物処理振興センター

実施協力団体 各都道府県の産業廃棄物協会

講習会全般の問合わせ

日本産業廃棄物処理振興センター教育研修部 03-5807-5913

日本医師会 地域医療課 03-3942-6137

令和5年度 第54回全国学校保健・学校医大会

テーマ「子どもたちの健やかな成長を守る～我々が守らなければ誰が守る！～」

(参加申込期間延長)

- 1 日 時** 令和5年10月28日(土) 午前10時～ ※後日、オンデマンド配信を予定
2 会 場 神戸ポートピアホテル南館・ポートピアホール
 (〒650-0046 神戸市中央区港島中町6丁目10-1)
3 主 催・担 当 主催：日本医師会、担当：兵庫県医師会
4 参 加 者 日本医師会会員および学校保健に関係ある専門職の者
5 参 加 費 20,000円 ※懇親会に参加される同伴者は5,000円

9:00	【受付】		
10:00	【分科会】	第1分科会「からだ・こころ(1)」 第2分科会「からだ・こころ(2)」 第3分科会「からだ・こころ(3)」 第4分科会「耳鼻咽喉科」 第5分科会「眼科」	南館1階大輪田A 南館1階大輪田B 南館1階大輪田C 南館B1階ダイヤモンド 南館B1階エメラルド
12:00	【昼食】		(各分科会会場)
13:00	【開会式・表彰式・次期当番県医師会長挨拶】		ポートピアホール
14:00	【シンポジウム】 テーマ：「トラウマインフォームドケア ～子どもたちのトラウマを理解し、社会がどう変わるべきか～」		ポートピアホール
	①提言 ②「いじめ・虐待に遭ってきた子どもたち」 ③「子どもへの性暴力～ワンストップ支援センターの立場から～」 ④「トラウマインフォームドな子どもへの対応」 ⑤ディスカッション ⑥総括		兵庫県医師会元常任理事 大森 英夫 兵庫県立尼崎総合医療センター小児科長 每原 敏郎 NPO法人性暴力被害者支援センター・ひょうご理事 兵庫県立尼崎総合医療センター産婦人科部長 田口 奈緒 武庫川女子大学心理・社会福祉学部社会福祉学科准教授 大岡 由佳 兵庫県医師会元常任理事 大森 英夫
16:30	【特別講演】 「淡路島のサルから考える寛容性と協力社会」		ポートピアホール 一般社団法人淡路ザル観察公苑理事 大阪大学人間科学部講師 山田 一憲
17:30	【閉会式】		
18:00	【懇親会】		南館1階大輪田

※一部開催会場が変更されております。

6 参加申込方法 下記の大会公式HPより、直接お申込みくださいますようお願いいたします。

- (1)大会公式HP 事前参加登録ページ
https://school-health54.jp/jizen_sanka/
 (2)参加申込期間：令和5年9月29日(金)まで
※参加申込期間が延長されました。

7 お問い合わせ先 大会事務局 一般社団法人 兵庫県医師会 業務1課

TEL: 078-231-4114 FAX: 078-231-8112
 E-mail: school54@hyogo.med.or.jp

第35回（令和5年度）健康スポーツ医学講習会

と き [前期] 令和5年11月4日(土)・5日(日)
[後期] 令和5年11月25日(土)・26日(日) ※いずれの日も開始は9:30

プログラム 別紙のとおり

受講方法 日本医師会web研修システム（リアルタイムでの動画の視聴）

主 催 日本医師会（後援：厚生労働省（予定）、スポーツ庁（予定））

対象者 認定健康スポーツ医を希望する医師

受講人数 前期・後期 各1,000人

受講料 日医会員：各12,000円（税込）、非会員：各18,000円（税込）
クレジットカード決済のみ

※注意点

- ・講義ごとに受講ログの記録および「視聴コード」の入力により出席確認。
- ・スマホでの受講は不可。PCまたはタブレットで受講とする（表示されるスライドを正しく見ていただくため）。
- ・前期・後期いずれも部分的受講は不可。必ず2日間全講座の受講が必要。
- ・講義に集中すること。診察の合間に受講するなどは禁止。

申込方法

・申込開始日時は前期・後期ともに9月15日(金)10:30。原則「日本医師会web研修システム」から申込。
ただし日本医師会非会員の一部(※)の方はGoogleフォームから申込。
(※)日医非会員で、医師法に定められる2年に1度の厚生労働大臣への住所地等の届出を行っていない医師は、上記システムから申し込めないため、Googleフォームから申し込み。

詳細は日医ホームページ（<https://www.med.or.jp/doctor/work/>）参照のこと。

・締切

[前期] 10月29日(日)23:59、[後期] 11月19日(日)23:59

※日本医師会非会員の一部(※)の方の締切は下記の通り。

[前期] 10月25日(水)23:59、[後期] 11月15日(水)23:59

・キャンセル

下記締切までにご自身でキャンセル処理。日本医師会非会員の一部(※)の方のキャンセル締切も下記の通り。以降は対応不可。

[前期] 10月29日(日)23:59、[後期] 11月19日(日)23:59

修了証

日本医師会web研修システムにログインし、ご自身でPDFファイルの修了証をダウンロード。受講状況に問題がないと認められる場合、以下日時よりダウンロード開始。

[前期] 11月8日(水)10:30、[後期] 11月29日(水)10:30

問い合わせ窓口

日本医師会健康医療第一課 TEL: 03-3942-6138、E-mail: ksss@po.med.or.jp
(平日9:30～17:30)

[別紙]

第35回(令和5年度)健康スポーツ医学講習会プログラム

開催日	時間	講習内容	講師	講師役職	生涯教育CC
11月4日 (前期) 1日目	9:30~9:35	挨拶			
	9:35~10:35	1. スポーツ医学概論	津下 一代	女子栄養大学特任教授	0
	10:40~11:40	2. 神経・筋の運動生理とトレーニング効果	川上 泰雄	早稲田大学スポーツ科学学術院 スポーツ科学部教授	0
	12:25~13:25	3. 呼吸・循環系の運動生理とトレーニング効果	牧田 茂	川口きゅうがらりハビリテーション病院 副院長	0
	13:30~14:30	4. 内分泌・代謝系の運動生理とトレーニング効果	林 達也	京都大学大学院教授	0
	14:35~15:35	5. 運動と栄養・食事・飲料	稻山 貴代	長野県立大学教授	0
	15:45~16:45	6. 女性と運動	松田 貴雄	西別府病院 スポーツ医学センター長	0
	16:50~17:50	7. 発育期と運動-小児科系	原 光彦	和洋女子大学教授	23
11月5日 (前期) 2日目	9:30~10:30	8. 中高年者と運動-内科系	太田 真	大東文化大学教授	82
	10:35~11:35	9. 発育期と運動-整形外科系	帖佐 悅男	宮崎大学理事・ 医学部附属病院病院長	0
	12:20~13:20	10. 中高年者と運動-整形外科系	大江 隆史	NTT東日本関東病院院長	77
	13:25~14:25	11. メンタルヘルスと運動	西多 昌規	早稲田大学准教授	70
	14:35~15:35	12. 運動のためのメディカルチェック-内科系	武者 春樹	聖マリアンナ医科大学名誉教授	11
	15:40~16:40	13. 運動のためのメディカルチェック-整形外科系	奥脇 透	国立スポーツ科学センター	11
11月25日 (後期) 1日目	9:30~10:30	14. 運動と内科的障害-急性期・慢性期	稻次 潤子	メディカルトレーニングセンター・ リソルクリニック	0
	10:35~11:35	15. スポーツによる外傷と障害 (1)上肢	高岸 憲二	群馬大学名誉教授	57
	12:20~13:20	16. スポーツによる外傷と障害 (2)下肢	原 邦夫	JCHO京都鞍馬口医療センター スポーツ整形外科センター長	57
	13:25~14:25	17. スポーツによる外傷と障害 (3)脊椎・体幹	大鳥 精司	千葉大学大学院教授	63
	14:35~15:35	18. スポーツによる外傷と障害 (4)頭部	谷 諭	東京慈恵会医科大学 客員教授・客員診療医長	0
	15:40~16:40	19. 運動負荷試験と運動処方の基本	安達 仁	群馬県立心臓血管センター 副院長	11
11月26日 (後期) 2日目	9:30~10:30	20. 運動療法とリハビリテーション-内科系疾患	田村 好史	順天堂大学教授	74
	10:35~11:35	21. 運動療法とリハビリテーション-運動器疾患	吉矢 晋一	西宮回生病院顧問	19
	12:20~13:20	22. アンチ・ドーピング	山澤 文裕	日本アンチドーピング機構理事	0
	13:25~14:25	23. 障害者とスポーツ	田島 文博	ちゅうざん病院院長	0
	14:35~15:35	24. 保健指導	津下 一代	女子栄養大学特任教授	11
	15:40~16:40	25. スポーツ現場での救急処置 整形外科系 内科系	櫻庭 景植 武田 聰	順天堂大学大学名誉教授 東京慈恵会医科大学教授	44

令和5年度 死亡時画像診断（Ai）研修会

e-learning形式

申込み受付開始日時
令和5年10月30日(月)正午～11月12日(日)正午

研修方法 : e-learning形式

※講義動画を受講者専用サイトにて視聴し、各科目視聴後に確認テストを実施

視聴期間 : 令和5年11月13日(月)午前11時から

令和6年2月5日(月)午後3時まで（予定）

参加対象 : 医師もしくは診療放射線技師

定 員 : 医師1,000名、診療放射線技師1,000名

参 加 費 : 無料

修了証 : カリキュラムをすべて受講し、修了要件を満たした場合、視聴期間中、ご自身で修了証（PDFファイル）をダウンロード。

申込方法 : 日本医師会ホームページ「医療安全・死因究明」コーナーより、オンラインにてお申し込みください。

URL : http://www.med.or.jp/doctor/anzen_siin/ai/

問合せ先 : 日本医師会 医事法・医療安全課 TEL : 03-3942-6484（直通）

研修プログラム＝時間・科目・講師

共通項目

時間	科 目
30分	01. 死亡時画像診断（Ai）における基本事項 山本 正二（Ai情報センター 代表理事）
〃	02. 死亡時画像診断（Ai）における画像診断①（総論） 石田 尚利（東京医科大学 放射線医学分野）
〃	03. 死亡時画像診断（Ai）における画像診断②（小児） 小熊 荣二（埼玉県立小児医療センター 放射線科）
〃	04. 死亡時画像診断（Ai）における画像診断③（経時の死後変化） 長谷川 巍（神奈川歯科大学 社会歯科学系 法医学講座 法医学分野）
〃	05. 死亡時画像診断（Ai）に関係する病理学 桂 義久（Ai学会 理事）
〃	06. 死亡時画像診断（Ai）に関係する法医学 飯野 守男（鳥取大学医学部 法医学分野）
〃	07. 死亡時画像診断（Ai）における個人識別 今泉 和彦（警察庁科学警察研究所 法科学第一部 生物第二研究室）
〃	08. 死亡時画像診断（Ai）に関係する救急医学 伊藤 憲佐（亀田総合病院 救命救急科）
〃	09. 死亡時画像診断（Ai）における医療安全対策・感染対策 兼児 敏浩（三重大学医学部附属病院 医療安全管理部）
〃	10. 死亡時画像診断（Ai）における法令・倫理 長谷川 剛（上尾中央総合病院 情報管理部）

医師向け（※診療放射線技師の方も視聴可能。ただし、修了要件に含まず）

時間	科 目
30分	11. 医療事故、訴訟における死亡時画像診断（Ai） 水沼 直樹（東京神楽坂法律事務所 弁護士）

診療放射線技師向け（※医師の方も視聴可能。ただし、修了要件に含まず）

時間	科 目
30分	12. 死亡時画像診断（Ai）におけるCTと感染対策 佐々木 保（群馬県立小児医療センター 技術部放射線課）
〃	13. 死亡時画像診断（Ai）におけるMRIとUS 小林 智哉（東北大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 画像診断学分野）

令和5年度 広島県地域リハビリテーション 専門職等専門研修実施要領

目的

「通いの場」や自立支援型地域ケア会議に参加する地域リハビリテーション等の専門職が、それぞれの持つ専門性を効果的に発揮するための視点や方法を学ぶため専門研修を実施する。

主催

広島県、広島県地域包括ケア推進センター

受講対象者

平成29年度から令和5年度までの間に開催された広島県(広島県地域包括ケア推進センターを含む)、広島市及び呉市が主催する地域リハビリテーション専門職等の基礎研修等の受講修了者

参加方法

職場・自宅等のカメラ・マイク機能付きPC等からZoom Meetingで参加

日程等 (全4回) 講義内容は各回共通です。グループワーク主体の研修のため「定員」を設定しています。

回数	開催年月日	参加方法	対象圏域	定員
第1回	令和5年10月28日(土) 14:00~16:00	オンライン	広島、広島西、呉、広島中央	50名程度
第2回	令和5年11月11日(土) 14:00~16:00	オンライン	福山・府中	50名程度
第3回	令和5年11月21日(火) 18:30~20:30	オンライン	尾三、備北	50名程度
第4回	令和5年12月5日(火) 18:30~20:30	オンライン	広島、広島西、呉、広島中央	50名程度

※研修の受講に当たっては事前学習課題の提出が必須となっています。

※受講対象者の所属所在地の圏域で受講日を振り分けていますが、日程が合わなければ、他の開催日を受講されてもかまいません。

◆申込期間【第1回～第4回共通】受付開始 令和5年9月8日(金)午前9時から
申込締切 令和5年10月2日(月)午後5時まで

※専門研修はグループワークを行うため、各回の定員に達した場合には、10月2日(月)以前に受付を締め切らせていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。

内容

【講義・演習】「地域ケア会議の助言者としての視点について」、「住民主体の通いの場の支援について」

講師

第1回	介護予防活動普及展開事業 広島県アドバイザー 広島県地域包括ケア推進センター 次長	望月 マリ子 氏
第2回	福山市医師会 訪問看護ステーション 理学療法士	尾野 真由美 氏
第3回	公立みつぎ総合病院 作業療法士	渋谷 晋太郎 氏
第4回	西広島リハビリテーション病院 作業療法士	岡 光 孝 氏

※ 講師については変更になる場合がございます。

※詳細はこちらのURLかQRコードからご確認ください。

◆URL https://www.chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=126
問合先

広島県地域包括ケア推進センター (担当: 藤井・田中・望月)

TEL: 082-569-6493 E-mail: houkatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp



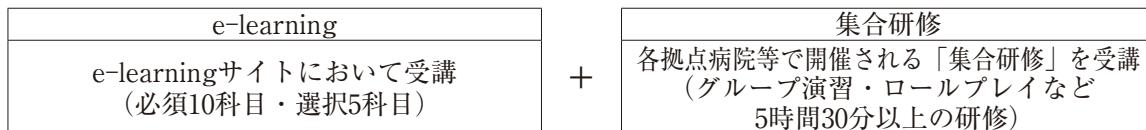
がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会

1 目的

がん等の診療に携わる全ての医療従事者が、基本的な緩和ケアについて正しく理解し、緩和ケアに関する知識や技術、態度を習得することを目的に、厚生労働省の定めた「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会の開催指針（平成29年12月1日付け健発1201第2号厚生労働省健康局長通知）」に基づいた研修会を、県内の各がん診療連携拠点病院において実施しています。

2 研修内容

「e-learning」と「集合研修」、双方の修了をもって、緩和ケア研修会の修了となります。



3 研修受講対象者

がん等の診療に携わる全ての医師・歯科医師。

また、これらの医師・歯科医師と協働し、緩和ケアに従事するその他の医療従事者も受講が可能です。

4 受講から修了証書発行までの流れ

(1) e-learningの受講

- 受講者は、e-learningサイト（<https://peace.study.jp/rpv/>）で、受講者登録を行い、e-learningを受講してください。パソコン、タブレット、スマートフォンでの受講が可能です。
- 必須10科目と選択2科目を受講した後、修了テストを受けてください。
- 修了テストに合格すると、修了証書発行が可能になりますので、自身のパソコンから「e-learning修了証書」を印刷してください（注意：e-learning修了証書の有効期間は2年間※となります）。

(2) 集合研修の申し込み

- 集合研修を受講する施設の申込方法等を確認し、申し込んでください。
(注意：申込の際に、「e-learning修了証書」又は「e-learning修了証書のID」が必要です)

(3) 集合研修の受講

(4) 回答期限までに、e-learningサイトでポストアンケートに回答（回答期限厳守）

(5) 修了証書の発行（修了証書は、集合研修受講施設から交付されます）

5 集合研修の開催予定

開催日時	主催者	定員	申込期間	申込・問合先
令和5年 11月18日(土) 9:00～16:50	広島赤十字・原爆病院 (広島市) ※開催場所：広島県JA ビル10階 講堂A	18名	10月10日(火) ～ 10月20日(金)	がん相談支援センター (木岡・札埜) (TEL) 082-241-3111 (内線) 3214 (FAX) 082-241-3161 (E-mail) netrc@hiroshima-med.jrc.or.jp

6 問合せ先

- ① 研修会への参加を希望される場合は、各研修会の主催者に直接お申し込みください。
- ② 緩和ケア研修会全般に関する問合先は、広島県 健康福祉局 健康づくり推進課 TEL: 082-513-3093

7 参考

- 緩和ケア研修会に関するプログラムの詳細、集合研修開催予定の最新情報等については、広島県のホームページ「広島がんネット」(<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/gan-net/>)>「緩和ケア研修情報」>「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会（PEACE）」をご覧ください。
- 診療報酬上、緩和ケア診療加算、がん患者指導管理料、外来緩和ケア管理料などについては、緩和ケア研修会を修了した医師が診療することが必須の算定要件になっています。

インボイス制度に向けた
ご準備をお願いします!

事業者宛に課税売上(健康診断等)の請求書や 領収書を出す医療機関の対応について

(経理課)

令和5年10月1日から、事業者宛に課税売上(健康診断や予防接種等)がある医療機関においては、課税事業者であれば「適格請求書(インボイス)等」の発行を行うことになりますが、免税事業者においても令和11年9月30日までは「区分記載請求書等」の発行を事業者から依頼されることがあります。

<理由>

インボイス制度導入から6年間は、免税事業者からの課税仕入れであっても、仕入税額相当額の一定割合を仕入税額とみなして控除できる経過措置が設けられたため。

期間	割合
令和5年10月1日から令和8年9月30日まで	仕入税額相当額の80%
令和8年10月1日から令和11年9月30日まで	仕入税額相当額の50%
令和11年10月1日から	控除不可

なお、この経過措置の適用を受けるためには、区分記載請求書等と同様の次の①～⑤の事項が記載された請求書等の保存が要件とされております。

- ①書類の作成者の氏名又は名称
- ②課税資産の譲渡等を行った年月日
- ③課税資産の譲渡等に係る資産又は役務の内容
- ④税率ごとに合計した課税資産の譲渡等の税込価額
- ⑤書類の交付を受ける当該事業者の氏名又は名称

(経過措置の適用が受けられる領収書の例)

領 収 書				
(5) (一社)広島県医師会 御中				令和5年10月31日
				① ○○クリニック
領収金額				40,000
日付	項目	数量	単価	税込金額
② 令和5年10月23日	③ 健康診断	5	5,000	25,000
② 令和5年10月30日	③ 予防接種	5	3,000	15,000
④ 10%対象計				40,000

※8% (軽減税率) 対象の資産の譲渡等がある場合は、別に税込価額を集計する必要があります。

上記のうち③及び④については受領した事業者が自ら追記して保存することも認められていますが、事業者から「経過措置を受けられる領収書等(区分記載請求書等)」を発行してほしいという依頼が来ることが予想されるため、スムーズに対応できるよう、パソコンで上記のような領収書を作成しておくか、手書きで③④の事項を追記するよう周知しておくか、いずれかのご準備をお願いいたします。

貴院での具体的な対応についてお困りの際は顧問税理士にご相談ください。また、本会顧問税理士にご相談いただくことも可能ですので、ご相談を希望される際には本会経理課まで電話(082-568-1511)、FAX(082-568-2112)、メール(keiri@hiroshima.med.or.jp)のいずれかにてご連絡ください。

第7回 生命を見つめる フォト&エッセー

作品募集中

患者さんとの思い出や、ご自身あるいはご家族の闘病経験、介護や生命の誕生にまつわるお話、あるいは生命の輝く瞬間を捉えた写真を募集いたします。写真は人間、動物、自然など被写体は自由です。ぜひ、ご応募ください。

【応募規定】

●フォト部門

- 応募作品はご本人撮影の未発表作品で2020年6月1日以降に撮影したものに限ります。
- 作品のプリントサイズは、キャビネ判（2L）とします。
- 応募は1人3点までに限ります。

●エッセー部門

- 一般・中高生の部：2,000字（原稿用紙1～5枚）以内
- 小学生の部：1,200字（原稿用紙1～3枚）以内
- 応募は1人1点までに限ります。
- チャットGPTを利用して文章を作成した作品は応募できません。

●応募方法

- ウェブの場合は公式ホームページより応募してください。
- エッセー部門は、直筆の場合、鉛筆（Bまたは2B）、ボールペン、万年筆のいずれかを使い、濃く書いてください。
- 郵送の場合は、作品と応募用紙を以下の住所に送ってください。
※応募用紙は公式ホームページよりダウンロードいただけます。



【締切】 2023年10月4日(水)必着

【作品送付先】 〒104-0061 東京都中央区銀座7-15-5 共同ビル3階
「生命を見つめるフォト&エッセー」係

【問い合わせ】 読売新聞東京本社 次世代事業部「生命を見つめるフォト&エッセー」事務局
TEL：03-3216-8598（平日午前10時～午後5時）
<公式ホームページ> <https://jigyou.yomiuri.co.jp/photo-essay/>

e-広報室 のご案内



メンバーズルームのご案内



お知らせ

e-広報室は、会員の先生方のみに広島県医師会速報・広島医学・重要な通達文書などを公開するサイトです。本サイトでは、速報や医学など紙媒体の郵送物をメルマガに切り替える機能などがあります。ぜひご活用くださいませ！



新型コロナウイルス 感染症情報

関連文書一覧

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する情報を掲載しています

対策本部・日医等会議

対策本部資料・日医テレビ会議資料

診療報酬関係

診療報酬上の臨時的な取り扱いなど

介護保険関係

労災・自賠責保険関係

会員からの情報提供

ビデオ

新型コロナワクチン接種の手技・アナフィラキシーへの対応



行事予定

研修会・イベントなど
今後の予定を掲載



広島県医師会速報

臨時増刊号 ファックスニュースも
閲覧/検索できます



通達文書

医師会速報に掲載されたe-広報室の
通達文書(全文)を掲載しています



広島医学

「廣島医学」を
閲覧/検索できます



診療報酬・ 指導関連情報

診療報酬・指導関連情報を
一覧で掲載しています



ビデオライブラリー

研修会などの様子を動画で
ご欄になります



e-書庫

電子文書を
一覧で掲載しています



e-広報室へのログインについて

- ・ログインIDとパスワードが必要となります。
ログインIDとパスワードにつきましては郵便にてお送りしております。
以下の2通にてお知らせしております。

送付1 「会員専用ページ【e-広報室】の新ログインID／パスワードの通知」

送付2 「ログイン方法変更の延期及びログインID／パスワードの変更」

※ID・パスワードをお忘れの会員の先生は下記の広島県医師会(広報情報課)へお問合せください。



e-広報室の登録はインターネットで

広島県医師会ホームページの「医師のみなさまへ」より
アクセスして「e-広報室」を登録してください。

お問い合わせ先：広島県医師会 広報情報課
TEL(082) 568-1511 E-mail:kouhou@hiroshima.med.or.jp

広島県医師会 検索

※現在メルマガを受け取っておられる先生は追加の手続きは不要です。

❖❖広島県医師会速報 メルマガ配信のお知らせ❖❖

いつも広島県医師会速報を購読いただきありがとうございます。広島県医師会速報は毎月5・15・25日号の発刊に合わせて、メルマガ配信も行っております。メルマガは紙媒体よりも早く情報をお届けでき、記事中のURLやe-資料に直接アクセスして頂けます。緊急時には広島県医師会からのメッセージを配信しており、大変便利なツールとなっております。配信を希望される場合は、e-広報室にてメールアドレスの登録をお願いいたします。

※速報配送設定は「メルマガのみ受け取り」「冊子のみ受け取り」「両方受け取り」の3項目からお選び頂けます。

登録手順

①e-広報室にログイン→②メルマガ登録・変更→③5つの項目を入力後、「同意して内容確認画面へ」をクリック→④内容を確認いただき「送信する」をクリックで完了です！

①



②



③



④



学術講演会・学会ガイド

注) 申込受付を過ぎたものも予定に掲載しております

※日医生涯教育講座承認待ちのものを含む

9月の予定

25 月	
26 火	④ 三原市医師会学術講演会 高齢者疾患の栄養・運動・薬物療法
27 水	●第317回竹原地区医師会学術講演会
28 木	④ がん診療に関わる地域医療連携研修会(呼吸器オープンカンファレンス) ④ 安佐学術講演会 ④ 三次地区医師会学術講演会 ④ 山県郡医師会学術講演会 ④ 安芸学術講演会 ●広島形成外科懇話会
29 金	④ 第153回賀茂東広島精神科医会学術講演会 ④ 広島県虚血性心疾患地域連携クリニカルパス講演会 ④ 因島医師会学術講演会
30 土	

10月の予定

10 火	④ 広島市佐伯区医師会学術講演会 ●第86回広島北キャンサーネット研修会
11 水	④ 中国労災病院第18回整形・リハビリオーブンカンファレンス ④ 第15回藤野昌言先生記念講演会(府中地区医師会感染症対策研修会)
12 木	④ 第196回尾道市立市民病院オープンカンファレンス
13 金	
14 土	
15 日	
16 月	
17 火	●第323回広島胃と腸疾患研究会
18 水	④ 広島市医師会第141回学術講演会 ④ 第154回賀茂東広島精神科医会学術講演会
19 木	④ 第335回世羅郡医師会学術講演会 ●第302回広島眼科症例検討会
20 金	
21 土	●福山市民病院市民公開講座
22 日	
23 月	④ 第30回がん診療連携研修会
24 火	④ 国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター 地域医療研修センター 定期講演会 ④ 安佐学術講演会 ④ 呉内科会学術講演会

10月の予定

1 日	
2 月	
3 火	
4 水	④ 疾患別検査ガイド 食物アレルギー2023 学術講演会 ●医師の勤務環境整備に関する病院長・病院開設者・管理者等への講習会 ④1→P51
5 木	④ 第105回安佐消化器病フォーラム ●福山市民病院オープンカンファレンス
6 金	④ 第10回広島甲状腺疾患研究会
7 土	
8 日	
9 月	

※ ④は日医生涯教育講座として県医師会が認定したものです。

※ 単位の配分につきましては、主催者にお問い合わせください。

※ 広島県医師会館駐車場減免区分 ④1: 減免対象 ④2: 要医師資格証 ④3: 減免なし

学術講演会

※演題に対する単位の配分は、主催者にお問い合わせください。

① 三原市医師会学術講演会 高齢者疾患の栄養・運動・薬物療法 とき 9月26日(火) 午後7時

ところ 三原シティホテル Web配信

演題と講師

三原市の保健事業について

三原市保健福祉部保健福祉課 課長 岡本 奈緒美
三原赤十字病院におけるフレイル運動機能評価の取り組みについて

三原赤十字病院リハビリテーション科
課長 上村 浩二
心不全とフレイルー予防と治療のために必要なこと
東京都健康長寿医療センター
副院長 原田 和昌
主催 三原市医師会
連絡先 同上 0848-62-2283
単位 0.5 コード 11

第317回竹原地区医師会学術講演会

とき 9月27日(木) 午後7時

ところ グリーンスカイホテル Web配信

演題と講師

腎性貧血治療の現状と課題

-CKD診療ガイドライン2023改訂を受けて
中央内科クリニック 院長 川合 徹
主催 竹原地区医師会
連絡先 同上 0846-22-9377

② がん診療に関わる地域医療連携研修会 (呼吸器オープンカンファレンス)

とき 9月28日(木) 午後6時30分

ところ 広島赤十字・原爆病院 東棟 講堂 Web配信(Zoom)
演題と講師

患者にやさしい手術とはなにか。手術支援ロボットの導入から考える未来の外科医療について
広島赤十字・原爆病院
内視鏡外科 室長 小西 晃造
主催 広島赤十字・原爆病院
連絡先 同上 (地域医療連携課: 榎並・椿)
082-241-3111
単位 1 コード 9

③ 安佐学術講演会

とき 9月28日(木) 午後7時

ところ 安佐医師会館 講堂

演題と講師

身体疾患における不眠の診かた

-一步先を見据えた初期対応とは-
広島大学病院 精神科 講師 倉田 明子
主催 安佐医師会
連絡先 同上 082-873-1840
単位 1 コード 20

④ 三次地区医師会学術講演会

とき 9月28日(木) 午後6時50分

ところ 三次市福祉保健センター Web配信(Zoom)

演題と講師

不眠と痛みの関係-緩和ケア医の視点から-
市立三次中央病院 緩和ケア内科
主任医長 高広 悠平
主催 三次地区医師会
連絡先 同上 0824-62-1108
単位 1 コード 19

⑤ 山県郡医師会学術講演会

とき 9月28日(木) 午後7時

ところ みちづれ Web配信(Zoom)

演題と講師

患者さんと一緒にはじめ新時代の糖尿病治療
愛媛大学 総合健康センター 教授 古川 慎哉
主催 山県郡医師会
連絡先 同上 0826-72-7088
単位 1.5 コード 4

⑥ 安芸学術講演会

とき 9月28日(木) 午後7時

ところ 安芸地区医師会館 大会議室 Web配信

演題と講師

好酸球性副鼻腔炎の診断と管理
マツダ病院 耳鼻咽喉科 清原 敬一郎
喘息における上下気道炎症の同時制御の重要性
-慢性副鼻腔炎合併喘息の治療戦略-
マツダ病院 呼吸器内科 主任部長 大成 洋二郎
主催 安芸地区医師会
連絡先 同上 082-823-4931
単位 1 コード 45

広島形成外科懇話会

とき 9月28日(木) 午後6時45分

ところ 広島大学病院敷地内 広仁会館 中会議室

症例検討

主催 広島形成外科懇話会事務局
連絡先 広島大学病院(形成外科)
082-257-5851

⑦ 第153回賀茂東広島精神科医会学術講演会

とき 9月29日(金) 午後6時45分

ところ 東広島保健医療センター 大会議室 Web配信

演題と講師

初診時に注意すべき軽症化うつ病治療と不眠
医療法人社団新光会 不知火病院
理事長 徳永 雄一郎
主催 東広島地区医師会
連絡先 同上 082-422-3810
単位 1.5 コード 20

⑧ 広島県虚血性心疾患地域連携クリニカルパス講演会

とき 9月29日(金) 午後7時

ところ ヒルトンホテル広島 太田川

演題と講師

広島県の循環器病対策について(仮)
広島県健康福祉局健康づくり推進課
ACS発症後の脂質管理と課題
-インターベンション医の立場から-
県立広島病院 循環器内科 部長 岡 俊治
広島県における虚血性心疾患2次予防の取り組み
-広島ACS脂質管理クリニカルパス-
広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学
診療講師 池永 寛樹
主催 広島大学脳卒中・心臓病等総合支援センター
連絡先 ノバルティスファーマ株式会社(黒石)
080-3478-3376
単位 1 コード 75

⑨ 因島医師会学術講演会

とき 9月29日(金) 午後7時

ところ 因島医師会介護老人保健施設ビロードの丘

研修室 Web配信

演題と講師

当院での糖尿病診療
JA尾道総合病院 内分泌糖尿病内科 城山枝里
糖尿病診療 最近の話題
広島大学病院 内分泌・糖尿病内科 大野 晴也
診療科長
主催 因島医師会
連絡先 同上 0845-24-1210
単位 1.5 コード 76, 82

① 疾患別検査ガイド 食物アレルギー2023学術講演会**とき 10月4日(木) 午後7時**ところ 広島医師会館 健康教育室(広島市西区観音本町)
一般講演

疾患別検査ガイド食物アレルギー2023概要説明

JA広島総合病院 小児科 部長 岡 皋 宏 易
特別講演

プライマリ・ケア領域のシン・食物アレルギー

独立行政法人 国立病院機構 福山医療センター

小児科 医長 藤 原 倫 昌

※要申込

主 催 広島市医師会臨床検査センター・広島市内科医会
連絡先 広島市医師会臨床検査センター(川畑・高磨)

TEL 082-247-7191

単 位 1 コード 7, 0

② 第105回安佐消化器病フォーラム**とき 10月5日(木) 午後6時50分**

ところ 安佐医師会館 Web配信

演題と講師

慢性便秘症と大腸癌-リナクロチドの話題を含めて-

社会医療法人仙養会 北摂総合病院 消化器内科

主任部長 佐野村 誠

主 催 安佐消化器病フォーラム

連絡先 安佐市民病院(永田)

TEL 082-815-5211

単 位 1 コード 53

福山市民病院オープンカンファレンス**とき 10月5日(木) 午後6時**

ところ 福山市民病院 西館 Hall Core(ホールコア)

Web配信(Zoom)

演 題

大腿骨近位部骨折術後の二次骨折予防

-当院における取り組み-

主 催 福山市民病院教育研修委員会

連絡先 福山市民病院(病院総務課:松本)

TEL 084-941-5151

③ 第10回広島甲状腺疾患研究会**とき 10月6日(金) 午後7時20分**

ところ 広島県医師会館 301会議室(広島市東区二葉の里)

Web配信

演題と講師

当院で経験した甲状腺疾患

広島赤十字・原爆病院 内分泌・代謝内科

部長 亀 井 望

甲状腺と妊娠

国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター

母性内科 診療部長 荒 田 尚 子

会 費 1,000円(コ・メディカル:無料)

主 催 広島甲状腺疾患研究会

連絡先 同上 TEL 082-221-7084

単 位 1.5 コード 1, 15

④ 広島市佐伯区医師会学術講演会**とき 10月10日(火) 午後7時30分**ところ 広島市佐伯区地域福祉センター 大会議室 Web配信
演題と講師

CKD患者の高血圧-ARNIの役割-

医療法人一陽会 原田病院 透析室室長

広島大学病院 腎臓病地域医療学

教授 土 井 俊 樹

※要申込

主 催 広島市佐伯区医師会

連絡先 同上(角保) TEL 082-921-4800

単 位 1 コード 74

第86回広島北キャンサーケット研修会**とき 10月10日(火) 午後7時**

ところ Web配信

演題と講師

転移性脳腫瘍の最近のトピックス

広島大学 脳神経外科学 准教授 山 崎 文 之

主 催 広島市立北部医療センター安佐市民病院

連絡先 同上(がん相談支援センター)

TEL 082-815-5533

⑤ 中国労災病院第18回整形・リハビリオープンカンファレンス**とき 10月11日(水) 午後7時**

ところ 呉阪急ホテル 皇城 Web配信

演 題

半月板後根損傷のリハビリテーション

半月板後根損傷の術前術後の看護

膝内側半月板後根損傷と足の外科のお話

主 催 中国労災病院

連絡先 同上 TEL 0823-72-7171

単 位 1.5 コード 57, 61

⑥ 第15回藤野昌言先生記念講演会

(府中地区医師会感染症対策研修会)

とき 10月11日(水) 午後7時

ところ 府中市保健福祉総合センター(通称:リ・フレ)

演題と講師

今そこにある肺炎-高齢者は気を付けて! -

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構

倉敷中央病院 副院長

呼吸器内科 主任部長

石 田 直

主 催 府中地区医師会

連絡先 同上 TEL 0847-45-3505

単 位 1.5 コード 46

⑦ 第196回尾道市立市民病院オープンカンファレンス**とき 10月12日(木) 午後7時**

ところ 尾道市立市民病院 新館 大会議室

演 題

救急外来でのバイタルサイン、生理学的評価について

乳癌周術期治療 最近のトピックス

主 催 尾道市立市民病院

連絡先 同上 TEL 0848-47-1155

単 位 1 コード 9, 16

第323回広島胃と腸疾患研究会**とき 10月17日(火) 午後7時**

ところ Web配信(Zoom)

演題と講師

Helicobacter pylori未感染胃腫瘍の診断

県立広島病院 内視鏡内科 佐野村 洋 次

※要申込

主 催 広島胃と腸疾患研究会

連絡先 広島大学病院(消化器内科)

TEL 090-1039-6498

⑨ 広島市医師会第141回学術講演会**とき 10月18日(水) 午後7時**

ところ 広島医師会館 講堂 Web配信(Zoom)

演題と講師

標準予防策-持続可能な感染対策-

新興感染症発生を想定した個人防護具(PPE)着脱方法

地方独立行政法人広島市立病院機構広島市立広島市民病院

感染管理認定看護師 宮 本 良

※要申込

主 催 広島市医師会 広島市民病院

連絡先 広島市医師会 TEL 082-232-7321

単 位 1 コード 8

① 第154回賀茂東広島精神科医会学術講演会
とき 10月18日(木) 午後6時50分
 ところ 東広島保健医療センター大会議室 Web配信
 演題と講師
 認知症症状と漢方薬のアプローチ
 香川大学 医学部 精神神経医学講座
 教授 中村 祐
 主催 東広島地区医師会
 連絡先 同上 ④ 082-422-3810
 単位 1.5 コード 69

② 第335回世羅郡医師会学術講演会
とき 10月19日(木) 午後7時
 ところ 公立世羅中央病院 大会議室 Web配信
 演題と講師
 酸関連消化管疾患における最新の治療について
 JA尾道総合病院 消化器内科
 診療部長 小野川 靖二
 主催 世羅郡医師会
 連絡先 同上 ④ 0847-22-1148
 単位 1 コード 52

第302回広島眼科症例検討会
とき 10月19日(木) 午後7時
 ところ 広島大学霞キャンパス内 凌雲棟 講義室
 一般講演
 特別講演
 緑内障患者の本音を耳にしながら点眼・レーザー・手術
 をどう使い分けるか
 福井県済生会病院 眼科部長 新田 耕治
 主催 広島大学大学院医系科学研究科視覚病態学教室
 教授 木内良明
 連絡先 広島大学(眼科秘書:宗重)
 ④ 082-257-5247

福山市民病院市民公開講座
とき 10月21日(土) 午後2時
 ところ 福山市民病院 西館 Hall Core(ホールコア)
 Web配信(Zoom)
 演題と講師
 地域唯一、胃がん治療認定施設【A】取得
 -福山市民病院の胃がん治療最前線! -
 福山市民病院 外科 科長 香川 哲也
 福山市民病院 内科 科長 小林 沙代
 福山市民病院 腫瘍内科 科長 麻生 光美
 主催 福山市民病院教育研修委員会
 連絡先 福山市民病院(病院総務課:松本)
 ④ 084-941-5151

③ 第30回がん診療連携研修会
とき 10月23日(月) 午後6時
 ところ 呉共済病院 東館 多目的ホール Web配信
 演題と講師
 現状確認ツールIMADOKOを用いて考える「いつ帰るの?」
 小金井ファミリークリニック 在宅診療部
 緩和医療専門医 大井 裕子
 主催 呉共済病院
 連絡先 同上 ④ 0823-22-2111
 単位 1.5 コード 81

**④ 国立病院機構 呉医療センター・中国がんセンター
 地域医療研修センター 定期講演会**
とき 10月24日(火) 午後7時
 ところ 呉医療センター・中国がんセンター 管理棟 研修センター1・2
 演題と講師
 目からウロコ、ベテラン臨床医にも聞いてもらいたい
 診療に使える漢方
 -病態を考えて漢方薬の薬能で治療してみよう-
 呉医療センター・中国がんセンター 漢方診療科
 広島国際大学薬学部 生薬漢方診療学
 教授・東亜医学協会 理事長 中島 正光
 主催 呉医療センター・中国がんセンター
 連絡先 同上 ④ 0823-22-3816

⑤ 安佐学術講演会
とき 10月24日(火) 午後7時
 ところ 安佐医師会館 Web配信
 演題と講師
 便秘・便失禁診療における漢方の位置づけ
 広島大学病院 医療安全管理部 講師
 広島大学病院 消化器外科 渡谷 裕介
 ※要申込
 主催 安佐医師会
 連絡先 広島市立北部医療センター安佐市民病院
 (副院長:永田)
 ④ 082-815-5211
 単位 1 コード 83

⑥ 呉内科会学術講演会
とき 10月24日(火) 午後7時
 ところ 呉阪急ホテル 皇城 Web配信
 演題と講師
 糖尿病性神経障害と向き合う
 -病態・病期を考慮した診療-
 鹿児島大学病院 総合臨床研修センター
 特例准教授 出口 尚寿
 主催 呉内科会
 連絡先 呉市医師会 ④ 0823-22-2326
 単位 1 コード 63

学会 案内

Web申込可 マークは広島県医師会ホームページからお申し込みいただけます。

今号の学会案内

- 産業医研修会
- 産業医のためのブラッシュアップセミナー
- 心とからだの健康づくり指導者等のための実務向上研修 聴講
- Web申込可** 医師の勤務環境整備に関する病院長・病院開設者・管理者等への講習会
- Web申込可** 日医認定健康スポーツ医再研修会(ハイブリッド開催)
健康長寿の「超エリート」から見えてきた「元気で長生きのカギ」
- Web申込可** 令和5年度 広島県医師会医療安全研修会～クレーム対応・これは絶対!!～

産業医研修会

(広島産業保健総合支援センター:受講料無料)

下記のとおり産業医研修会をご案内いたします。

※当センターでの産業医研修は、生涯研修のみです。基礎研修の単位は取得できませんのでご注意ください。
会場は研修ごとに異なりますのでご確認ください。

開催機関:広島産業保健総合支援センター(広島市中区基町11-13合人社広島紙屋町アネクス5階)

産業医研修

研修番号・日時	研修タイトル・会場・定員	講 師	単 位
A1026 10月26日(木) 14:00~16:00	労働者におけるギャンブル依存症とその予備軍の早期発見と早期介入 ■研修会場:広島県健康福祉センター 大研修室 (広島市南区皆実町1-6-29) ■定員:100名	瀬野川病院KONUMA記念 依存とこころの研究所 所長 加賀谷 有 行	生涯専門3 2単位
A1103-1 11月3日(金・祝) 13:00~15:00	「産業保健と法」第3回 ハラスメントと法 職場環境と法 ■研修会場:広島県医師会館 ホール (広島市東区二葉の里3-2-3) ■定員:200名	日本ワーク&ライフエンゲ イジメント協会 社会保険労務士 高 野 美代恵	生涯更新1 2単位
A1103-2 11月3日(金・祝) 15:30~17:30	「産業保健と法」第4回 休復職と法 不調者の休・復職に関する法的留意点 ■研修会場:広島県医師会館 ホール (広島市東区二葉の里3-2-3) ■定員:200名	(株)SUNNY産業医事務所 労働衛生コンサルタント 秋 山 陽 子	生涯更新1 2単位
A1109 11月9日(木) 14:30~16:30	令和5年度 若年性認知症支援ネットワーク研修 ■研修会場:広島県医師会館 201会議室 (広島市東区二葉の里3-2-3) ■定員:100名 ※詳しくは、広島産業保健総合支援センター研修のご案内 「令和5年度若年性認知症支援ネットワーク研修のお知らせ」 をご覧ください。申込みフォームにリンクしています。 ■共催:広島県・広島県若年性認知症サポートルーム	医療法人みやうち 理事長 野 村 陽 平 広島産業保健総合支援センター 産業保健相談員 真 鍋 憲 幸 他	生涯専門3 2単位



《申込みに当たっての注意事項》

当センターのホームページの「研修のご案内」からお申し込みください。

申込み期間は、研修開催日のおおむね4週間前までです。

申込み頂いた後、当センターから営業日の3日以内に、受付確認メールを返信いたします。（A1109を除く）

申込み後、3日経過しても返信メールがない場合は、お手数ですが、お電話（082-224-1361）ください。

研修開催3～2週間前に、受講可否のメールをいたします。研修日の10日前になんでも、受講可否メールが届かない場合はご連絡ください。

定員より多くの申込みがあった場合、抽選を行い、受講者を決定します。

研修日前2週を過ぎて空席がある場合は、先着順で受講者を決定します。（県内産業医優先）

30分以上の遅刻、早退は、単位認定シールをお渡しできませんので、ご注意ください。

お申込み後、キャンセルされる場合は必ずご連絡ください。一人でも多くの方がご参加いただけるよう、ご協力をお願いします。

無断欠席は、次回の参加をお断りする場合があります。

※THP対象研修の場合、レベルアップ研修単位認定をご希望の方は、指導者資格登録番号、種類等を記載してください。

※できるだけ、公共交通機関でお越しください。なお、駐車料金等は、自己負担となります。

※天災事変その他やむを得ない事由（感染症の拡大防止を含む）の場合、研修を延期または中止することがありますので、ホームページでご確認ください。

研修会申込に際し記載いただいた個人情報は、当センターの事業のみに使用させていただきます。

広島産業保健総合支援センター 広島市中区基町11-13 合人社広島紙屋町アネクス5階

電話番号：082-224-1361 ホームページ：<https://www.hiroshimas.johas.go.jp>

メールアドレス：info@hiroshimas.johas.go.jp



2023-24 シーズン広島ドラゴンフライズ 広島県医師会向け特別ご招待

新型コロナウイルス感染症禍で大変尽力いただきました医師の皆さんへの感謝の気持ちを込め、ホームゲームへ無料でご招待させていただきます！

広島ドラゴンフライズは、2026年から導入される新たなトップリーグ

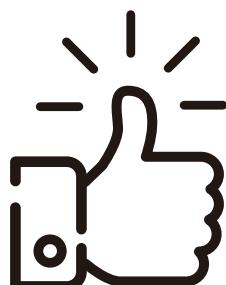
「B. LEAGUE PREMIER (Bプレミア)」へ参入を目指しております。

皆さまのご来場はホームゲームの平均来場者数4,000名に向けたご協力にもなります。ぜひ、ご家族・ご友人も含めてふるってご応募ください。

URL：<https://onl.la/wt3WmFJ>



お申し込みは
コチラ!!



Facebook更新中！

もみじ医が広島県医師会のイベント情報を
お知らせしています。
フォローして最新情報をチェックしましょう。



産業医のためのブラッシュアップセミナー

(日本医師会認定産業医研修会)

職場の安全・健康管理、メンタルヘルス対策に関する最新情報や実践事例をテーマとして取り上げ、講義・演習を通じて学ぶ、産業医活動に役立つ実践的なセミナーです。生涯・実地研修の4単位が取得できます。

回 数	研修日時	研 修 内 容	単 位
第5回	12月17日(日) 12:30~17:20	・新たな化学物質管理について (化学物質リスクアセスメントとSDSの活用) ・職場の復帰支援の進め方	生涯・実地 4単位
第6回	2024年 1月28日(日) 12:30~17:20	・新たな化学物質管理について (化学物質リスクアセスメントとSDSの活用) ・ストレスチェック制度の概要と職場環境改善の進め方	生涯・実地 4単位
第7回	2月18日(日) 12:30~17:20	・職場巡視における情報機器作業の急所 ・作業者が装着すべき保護具のチェックポイント ・職場巡視のポイント ・産業医から見る作業手順書	生涯・実地 4単位
第8回	3月10日(日) 12:30~17:20	・職場巡視に有用な簡易測定器の取扱いと評価方法(局所排気装置) ・職場巡視に有用な簡易測定器の取扱いと評価方法(騒音測定) ・メンタルヘルス対策のためのコミュニケーション	生涯・実地 4単位

《研修申し込みについて》

1. 会 場 中央労働災害防止協会 中国四国安全衛生サービスセンター
(広島市西区三篠町3-25-30) JR山陽本線・横川駅 徒歩8分

2. 参加費 16,500円(テキスト代、消費税10%を含む)

3. 対象者 日本医師会認定産業医

※お申込み時に医籍番号、日本医師会産業医認定証番号および所属医師会名が必要です。

4. お申込 当センターホームページからオンラインでお申込みください。

https://www.jisha.or.jp/chushikoku/seminar/f7420_sangyoui_brushup.html



5. 備 考 研修会当日は産業医学研修手帳をお持ちください。

6. 連絡先 中央労働災害防止協会 中国四国安全衛生サービスセンター

TEL: 082-238-4707 E-mail: chushiko@jisha.or.jp

心とからだの健康づくり指導者等のための 実務向上研修 聴講

(日本医師会産業医制度 指定研修会)

実務向上研修は、THP指導者養成専門研修修了者を対象にした、レベルアップのための研修です。各専門分野に関するだけでなく、心身両面にわたる健康づくりの最新情報を習得できるように、産業医の方を対象とした“聴講”のコースをご用意しております。

日本医師会認定産業医制度 指定研修会で、生涯・専門研修の5単位が取得できます。

回数	研修日時	会場	単位	単位
第6回	2024年 3月12日(火) 9:30~17:10	広島 会場	『Aコース』 ・働く人の健康づくりの動向 ・身体を守る免疫の話 ～ストレス下での感染対策～ ・職場ではぐくむレジリエンス：測定、理論、実践	生涯・専門 5単位

『研修申し込みについて』

1. 会場

【高松会場】サン・イレブン高松 4階大研修室
(香川県高松市松福町2-15-24) 琴電松島二丁目駅徒歩約1分
【広島会場】中央労働災害防止協会 中国四国安全衛生サービスセンター
(広島市西区三篠町3-25-30) JR山陽本線・横川駅 徒歩8分

2. 参加費

一般：24,200円

中災防会員、THP登録者：21,780円 (テキスト代、消費税10%を含む)

3. 対象者

日本医師会認定産業医

※お申込み時に医籍番号、日本医師会産業医認定証番号および所属医師会名が必要です。

4. お申込

当センターホームページからオンラインでお申込みください。

https://www.jisha.or.jp/chushikoku/seminar/f3160_skil_up.html



5. 備考

研修会当日は産業医学研修手帳をお持ちください。

6. 連絡先

中央労働災害防止協会 中国四国安全衛生サービスセンター

TEL：082-238-4707 E-mail：chushiko@jisha.or.jp

医師の勤務環境整備に関する病院長・ 病院開設者・管理者等への講習会



日 時：令和5年10月4日(水) 19:00-20:30
 場 所：広島県医師会館 2階 201会議室 (ハイブリッド開催)

講 演

「働き方改革と広島大学の状況」

講師：広島大学大学院医系科学研究科外科学 教授 高橋 信也



働き方改革関連法は、2019年4月より分野別に順次施行されており、2024年4月からは医師に対しても施行されようとしている。労働時間の上限規制と労働時間の客観的な把握が義務付けられており、それに対応する形での変化を求められている。医師の働き方改革の全体的な概要の確認と、現在協議進行中の広島大学の状況を説明する。

単 位：日本医師会生涯教育講座 (CC 0:1単位)

主 催：日本医師会、広島県医師会女性医師部会、広島大学病院女性医師支援センター

申込・問合せ先：広島県医師会 学術課 (TEL: 082-568-1511)

申込締切：令和5年9月30日(土)

広島県医師会 学術課 行
 (FAX: 082-568-2112/E-mail: gaku@hiroshima.med.or.jp)

Web申込可 【医師の勤務環境整備に関する病院長等への講習会 (10/4) 申込用紙】

医療機関名			
氏 名	職 種	参加方法	E-mailアドレス (Web参加の場合)
		<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> Web	
		<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> Web	
		<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> Web	

* どなたでも参加いただけます。 * 参加費は無料です。

* 託児を設置します (事前申込制)。ご希望の方は、「申込・問い合わせ先」まで連絡をお願いいたします。

日医認定健康スポーツ医再研修会（ハイブリッド開催）
**健康長寿の「超エリート」から見えてきた
「元気で長生きのカギ」**

Web申込可

(学術課)

1. と き 令和5年11月2日(木) 19時～21時10分
2. と こ ろ 広島県医師会館2階201会議室・Web (Zoom)
3. 内 容 健康長寿の「超エリート」から見えてきた「元気で長生きのカギ」
 演者：新井 康通（慶應義塾大学医学部百寿総合研究センター センター長）
4. 定 員 会場参加100名・Web参加100名
 ※感染症の状況により来場申込の制限あるいは完全Webへの変更の可能性あり。
5. 単 位 日本医師会認定健康スポーツ医制度再研修会2単位・生涯教育単位 (CC19) 2単位
 (単位申請中)
6. 申込方法 Web受講者への受講証明書は受講確認後、郵送します。
 事前のお申し込みをお願いします。下記申込書をFAXでお送りいただくか、氏名、医療機関名、電話番号など必要事項をE-mail (gaku@hiroshima.med.or.jp) でお送りください。広島県医師会HPからもお申込みできます。
7. 注意事項 ①会場参加の場合、後日受講票をお送りしますので当日必ずご持参ください。
 ②Web受講者には受講確認のため受講後アンケートを提出いただきます。
 ③Web受講者には後日招待メールをお送りします。

日医認定健康スポーツ医再研修会（令和5年11月2日(木)19時）申込書

FAX：082-568-2112 (学術課 中山)

開 催 日	令和5年11月2日(木) 19時～21時10分	
氏 名		
医 療 機 関 名		
受 講 方 法	(来場 ・ Web) どちらかに○をしてください。	
連 絡 先 (必須)	〒 住所	
※(施設・自宅) どちらかに○をしてください。	E-mail ()	
	※Web (Zoom) 参加の方は招待メールをお送りしますので、必ずメールアドレスをご記入ください。	
	電話・FAX ()	
(非会員の先生) 医 籍 番 号		

令和5年度 広島県医師会医療安全研修会 ～クレーム対応・これは絶対!!～



令和5年度 広島県医師会医療安全研修会も、会場とWebのハイブリッド方式で開催いたします。今年度は「クレーム対応・これは絶対!!」をテーマとして、広島県医師会医事紛争担当役員による医事紛争のよくある相談事例の紹介と、医療機関のリスクマネジメントを行うSOMPOリスクマネジメント株式会社 上級コンサルタント 北本 渉氏による医療現場での苦情や悪質クレームへの対応に係る講演を企画いたしましたので、是非ご参加ください。

とき 令和5年11月6日(月) 19:00~21:00

ところ 広島県医師会館1階ホールおよびWebライブ配信 (Zoomウェビナー使用)

演題と講師

(1) 医事紛争 (よくある相談事例)



広島県医師会 常任理事

茗荷 浩志

(2) 医療機関における苦情・クレーム対応のポイント

～カスタマーハラスメントを踏まえて～



SOMPOリスクマネジメント株式会社 医療・介護コンサルティング部
サービスグループ 上級コンサルタント

北本 渉

近年、格差の拡大や新型コロナウイルス感染症の流行などで、社会全体の閉塞感が強まり、人々がストレス過多な状態に置かれ、苦情・クレームの発生件数・深刻さが増している。また、顧客からの常識を逸脱した悪質なクレームは、カスタマーハラスメント（いわゆるカスハラ）として、業界を問わず問題視されるようになった。そのため、医療機関においても、現場が疲弊することのないように、予め対応方針などを考えておくことが重要となる。

今回、一般的な苦情・クレームに対応するうえでの基本的な考え方やコミュニケーションスキルなどを解説するとともに、最近のカスハラ等の悪質なクレーム事例を踏まえ、その対応における考え方や要点を改めて整理する予定である。本講演の内容が、組織におけるクレーム対応力向上の一助となれば幸いである。

(3) 情報提供 (各種保険について)

(4) 質疑応答

主催 一般社団法人 広島県医師会

対象 医師、看護師、医療従事者など

定員 会場参加: 250名 ※先着順: 定員になり次第締切
Web参加: 250名

- 単 位** ・専門医共通講習：医療安全（必修A）：1単位申請中→現地参加のみ単位取得可能
 ・日本医師会生涯教育：1.5単位申請中→現地参加、Web参加のどちらでも単位取得可能
 CC4（医師－患者関係とコミュニケーション）：0.5単位、CC7（医療の質と安全）：1単位

申込・問合せ先 広島県医師会 保険医事課 (TEL: 082-568-1511)

広島県医師会 保険医事課 行 締切日：令和5年10月20日(金)
 (FAX: 082-568-2112 / E-mail: ijihosei@hiroshima.med.or.jp)

Web申込可 令和5年度 広島県医師会 医療安全研修会 (11/6月) 参加申込書

(★: 記入必須)

★ 参 加 方 法	※ご希望の参加方法に✓をご記入ください。 <input type="checkbox"/> 会場参加（広島県医師会館） <input type="checkbox"/> Web参加（ライブ配信）	
★ 医 療 機 関 名		
★ 医 療 機 関 住 所	〒	
★ 連絡先電話番号		
★ E-mailアドレス		
★ 受 講 者	氏 名	職 種
		<input type="checkbox"/> 医師 · <input type="checkbox"/> 看護師 <input type="checkbox"/> その他 ()
講 師 へ の 質 問	<input type="checkbox"/> 茗荷先生 <input type="checkbox"/> 北本先生 <input type="checkbox"/> その他	
	※日頃お困りのこと等、質問をお寄せください。当日の質疑応答の時間に講師より可能な限り回答いたします。	

※Web配信に関するご案内を後日メールでお送りいたしますので、Web参加をご希望の場合は、必ずメールアドレスもご記入ください。

※会場参加をご希望の場合、定員になり次第、Web参加への変更をお願いすることとなります。

各種ご連絡のため、会場参加の方も必ずE-mailアドレスをご記入ください。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、Web配信のみとする場合がございます。その場合、会場参加希望の方で、Web配信を希望される方はE-mailアドレスを必ず記載してください。記載が無い場合は、Web配信の希望無しとして対応いたします。

編集室

櫻井家を訪ねて

先月のお盆休みに、家内と2人で島根県奥出雲町にある櫻井家住宅を訪ねた。この建物は1700年代に建てられたもので国の重要文化財に指定されている。近世におけるたたら製鉄の中心地である奥出雲で活躍した松江藩鉄師頭取の屋敷がそのまま残っているもので大変趣深い。

私は、高校まで松江にいてその地理の授業で島根県の歴史を学んだが、たたら製鉄の歴史を振り返ると今の雲南市吉田町の田部家（当主は代々長右衛門を襲名、700年以上続く大地主）、櫻井家と同じ奥出雲町にある絲原家（やはり松江藩の鉄師頭取も務め、その後国政に参画）の3家がある。

この櫻井家であるが、戦国時代の大坂夏の陣で活躍し戦死した塙団右衛門の嫡男が広島に移り、母方の姓（櫻井）を名乗つて鉄山業を営み、17世紀半ばからこの地で活躍して鉄師頭取となつた。松江藩主も藩内巡視の折、この屋敷を本陣とされ、松平不昧公お成りの時には庭にある滝を「岩浪」と命名された。またこの庭の秋の紅葉は奥出雲隨一のことである。

屋敷の中を案内していただき、庭を歩いて外に出ると大きな水車が回っていた。これは200年以上前に作られたとのことである。奥出雲町は、昼夜の寒暖の差が激しくそばの生産の適地とされる。そしてここがポイントであるがこの櫻井家住宅の駐車場内にある「そば処 清聰庵」では十割そばをいただける。ここは、番頭さんの家を移築して作った食堂とのことです。



ここで店内の佇まいは落ち着いておりまた席から外の滝も見えて水音も聞こえる。真夏に

行ったのだが涼やかな空間であった。先ほど水車を使ってそば粉をひくので、水車に無理をさせないようにとの配慮から土日の週2日に50食しか作れない、とのことであった。

家内がそばに目がなく、住宅見学の前に朝一番にこのそば屋へ寄って予約をしていたのが幸いで昼前にここで猿政小そばの3段割子そばをいただくことができた。奥出雲の10割そばの中でも秀逸であった。

さて、どうしてこのタイミングで櫻井家へ行こうと思ったのか、それはもちろんテレビ番組の影響である。TBS系日曜劇場「VIVANT」でちょうどこの見学した日の夜に主人公のルーツとして明らかになったのが櫻井家であった。まだその時点では詳細は不明であったが、家内の情報では屋敷の内部でも口ケが行われることで、放映後では多くの人が殺到することを危惧し前もっての訪問となつた。

この「VIVANT」は、日本からモンゴルへ、そしてまた日本へと壮大なスケールで大きなテーマを持って制作されたドラマであり、毎回その鋭角に何カ所も食い込んでくる展開に目が離せない。昨日（9月10日）が第9回でいよいよ次が最終回である。悲壮な劇的な結末が予感されるものでなんとなく気が重い。

口ケでは櫻井家当主ご夫妻とのつながりも大きかったようで、2年前から福澤監督は訪ねていたようである。

用意周到にしっかりした企画をもって、また重厚な配役で制作されたドラマができたものである。久々に感心した。

（山田 謙慈）

広島県医師会速報 2023年(令和5年)9月25日

- 発行所／一般社団法人 広島県医師会 〒732-0057 広島市東区二葉の里三丁目2番3号 TEL:082-568-1511 FAX:082-568-2112
広島県医師会HP <https://www.hiroshima.med.or.jp/> E-mail: kouhou@hiroshima.med.or.jp
- 編集者／広島県医師会会長 松村 誠
(広報委員) 豊田 紳敬、上野 宏泰、加藤 誓、河村りゅう、中元 宏史、先本 秀人、住居見太郎、
田中 民江、谷 充理、西江 学、原田和歌子、岩崎 泰政、平尾 健、正岡 良之
- 印刷所／レタープレス株式会社 〒739-1752 広島市安佐北区上深川町809番地の5 TEL:082-844-7500 FAX:082-844-7800